管理者 災害発生時(訓練時)操作 簡易マニュアル

- ver.1.21.1-

災害発生時に管理者が実施する操作について解説します。(詳細については管理者マニュアルをご参照ください。) 下図「安否確認の操作イメージ」をご確認のうえ、操作手順は各章をご参照ください。





ステップ1 ※災害訓練を実施される場合、セコム災害監視センターから災害通知メールは送信いたしません。「②自社で災害を登録する」から操作してください。

 あらかじめ設定された条件を満たす地震が発生した場合に、セコム災害監視センターから「災害通知ありの管理者」へ災害通知 メールを送信いたします。→ステップ2へ

※利用者が災害報告(選択機能)をした場合も、災害通知のメールが通知あり管理者に対して送信されます。

② 管理者自身が災害発生の情報を入手した場合(セコム災害監視センターから通知されない災害など)、災害を登録し、安否確認メールを送信します。→ステップ4の②へ

ステップ2

- ① あらかじめ設定された条件を満たす地震が発生した場合に、「災害通知ありの管理者」へ代行送信通知メールが送信され、セコム災害監視センターから該当の利用者へ「安否確認メール」を代行で送信いたします。このとき災害状況は自動で「災害モード」に変更されます。→ステップ5へ
- ② ステップ3へ

ステップ3

「セコム安否確認サービス」へログインして災害情報を確認します。災害として対応する必要があるかどうかを判断し、災害状況の 変更をおこないます。災害としての対応が必要である場合は災害状況を「災害モード」に、必要がない場合は、「解除」に変更します。 →ステップ4へ

ステップ4

利用者へ「安否確認メール」を送信します。メールの宛先は『組織単位』、『エリア(都道府県)単位』が選択できます。→ステップ5へ

ステップ5

安否確認メールに対する利用者からの報告内容(安否状況やメッセージなど)の詳細を確認します。集計は組織単位、もしくはエリア(都道府県)単位で確認することができます。 →ステップ6へ

ステップ6

必要に応じて、安否状況が未確認の利用者に対する「安否確認メール」の再送や、利用者への追加連絡をおこないます。

パソコンで操作する

1. (災害通知ありの管理者)災害通知メールを受信した場合

「セコム安否確認サービス」ヘログインして災害情報を確認します。 災害として対応する必要があるかどうかを判断し、災害状況の変更をおこないます。 該当の災害について、災害としての対応が必要である場合は災害状況を「災害モード」に、必要がない場合は、「解除」に変更します。

災害状況が「確認中」の状態が長時間継続している場合、セコム災害監視センターより、災害通知あり管理者の方へメールまたは電話 による連絡をおこないます。

★☆★ポイント★☆★ 災害通知メールを受信したら、ひとまず災害状況を『災害モード』に変更しておくことで、自主的に報告をする利用者がいた場合、報告が可能になります。 ※災害状況が『未処理』『確認中』『解除』状態の場合、利用者が安否の報告をおこなおうとしても報告できません。

1. メールに記載されたURLからセコム安否確認サービスヘログインし、[管理者機能]を選択します。



2.「災害一覧画面」で該当する災害名を選択し、災害通知内容を確認した後、災害状況を変更します。
 ※利用者からの応答を受け付け、安否確認をおこなう場合は「災害モード」へ変更してください。

災害名	発生日時	登録者	災害 種別	災害区分	災害状況	初動日時
大阪府南海沖地震	20xx/xx/xx 09:06	セコム災害監視 センター	震災	災害	未処理 👤 変更	初動対応して下さ し)
関東震災	20xx/xx/xx 10:22	管理者 太郎	震災	災害	末処理 確認中	20xx/xx/xx 10:22
<u>震災発生</u>	20xx/xx/xx 10:41	絆 四郎	震災	災害報告	災害モード 解除	⁰ xx/xx/xx 10:46
メ生命カナ オオサカナナカ・パオキシンク 発生19 200年の月へ日 1時投2分 三年時代 数次 生生時代 大阪時南市年 大阪時南市年 大阪時南市年 には 前野 点見は南野 大阪の山北北市 たい山北北市 大阪 南野 小和山北北市 たい山北北市 大阪 南野 小和山北北市 大阪 南野 小和山北北市 大阪 市野 小和山北北市 大阪 市野 小和山北北市 大阪 市野 小和山北北市 大阪		変更」パタンを併 通知の送信有新 「注意 災害状況を「解除 忍ください。「解除 暇告内容は、集計	」にする 」から「! されまt	_{災害} 状況:	変更通知」画面が表示 者を選択できる。(次頁 当の災害に対する対応か への変更は可能ですが	され、災害状況変 ヒント参照) 「完全に終了しているこ 、「解除」になっていた



2. 利用者に安否確認メールを送信する

利用者へ安否確認メールを送信します。

管理者自身が災害発生の情報を入手した場合(セコム災害監視センターから通知されない災害など)は、[新規災害]メニューより災害 を登録し、メールを送信します。この場合、災害状況は「災害モード」になります。

メールの宛先は『組織単位』、『エリア(都道府県)単位』が選択できます。メール送信は何度でもおこなえます。また、安否の未確認を 対象とした再送もできます。

※「プッシュ通知配信」の利用申込みがある場合、プッシュ通知が送信されます。

【災害が登録済の場合】

災害通知受信後、災害状況を「災害モード」に変更すると、災害一覧にメール送信[作成]ボタンが表示されます。

- 1. インターネットを利用して、<u>https://www.e-kakushin.com/login/</u>へ接続しログインします。
- 2. [セコム安否確認サービス]→[管理者機能]→[災害管理]→[災害一覧]を選択します。
- 3. 該当の災害のメール送信「作成」ボタンを押します。
- 4. 各項目を入力(または選択)し、[送信]ボタンを押します。

「送信します。よろしいですか?」のメッセージが表示されるので、[OK]を選択します。(*は必須項目です。) ※「プッシュ通知配信」の利用申込みがある場合、[OK]ボタンを押すとプッシュ通知が送信されます。



【新たに災害を登録する場合】

- 1. インターネットを利用して、<u>https://www.e-kakushin.com/login/</u>へ接続しログインします。
- 2. [セコム安否確認サービス]→[管理者機能]→[災害管理]→[新規災害]を選択します。



と ント あんぴくん代行送信をご契約のお客様は、社員の家族へ安否確認メールを送信することが可能です。(パソコン 操作のみ)詳細については、「管理者用操作マニュアル(後編)」をご参照ください。

ヒント 災害登録通知の送信有無と送信対象者を選択する 新たに災害を登録しメールを送信すると、災害登録通知の送信確認画面が表示されます。送信の有無および送信対象者 を選択できます。 ■災害登録通知 _____災害を登録したことを通知する管理者を選択してく ださい。 ○ 管理者全員に送信する ③ 管理者を選択して送信する 送信処理を受け付けました。 全選択 全解除 「管理者を選択して送信する」を選択した場 ■安否状況を確認する 総件数:7件 安否状况集計 合、一覧から送信対象者を選択。 ユーザーID 利用者名 ※一覧にはあらかじめ災害状況変更通知を受信 とを管理者に知らせる 00001 管理者 大郎 ■災害を登録した 管理者選択 ☑ 00003 安否 太郎 する設定の管理者のみ表示される。(『総合管 ☑ 00004 安否 一郎 理者IDでの操作とデータメンテナンスマニュア 00015 革新 一郎 ル2.3.3』参照) 00047 絆 一郎 -OK キャンセル



災害種別	安否確認内容	報告内容	Web	メール	TEL
震災	本人の安否	安全【1】、軽傷【2】、重傷【3】	0	0	0
	出社可否	不可、概ね1時間以内、概ね3時間以内、出社済、その他	0	×	0
	家族の安否	不明、全員無事、負傷者有り、不明者有り、重大事故有り	0	×	×
	家屋の状態	不明、無事、半壊、全壊	0	×	×
	コメント	管理者へのメッセージを入力します。	0	0	0
台風	本人の安否	安全【1】、軽傷【2】、重傷【3】	0	0	0
	出社可否	不可、概ね1時間以内、概ね3時間以内、出社済、その他	0	×	0
	家族の安否	不明、全員無事、負傷者有り、不明者有り、重大事故有り	0	×	×
	家屋の状態	不明、無事、半壊、全壊	0	×	×
	コメント	管理者へのメッセージを入力します。	0	0	0
事故	本人の安否	安全【1】、軽傷【2】、重傷【3】	0	0	0
	出社可否	不可、概ね1時間以内、概ね3時間以内、出社済、その他	0	×	0
	コメント	管理者へのメッセージを入力します。	0	0	0
呼集	出社可否	不可【5】、概ね1時間以内【6】、概ね3時間以内【7】、出社済【8】、 その他【9】	0	0	0
	コメント	管理者へのメッセージを入力します。	0	0	0
連絡	確認応答	はい(肯定)【5】、いいえ(否定)【6】	0	0	×
	コメント	管理者へのメッセージを入力します。	0	0	×
新型インフ	罹患状況	未罹患、検査待、治療中、完治	0	×	×
ルエンサ゛	出社可否	出社可(出社済)、3日以内に可、1週間以内に可、その他	0	×	×
※編集可	ワクチン接種状況	あり、なし	0	×	×
	インフルエンザ特有の症状	あり(38度以上の発熱・咳・吐き気・関節痛等)、なし	0	×	×
	同居者の健康状態	症状あり、なし	0	×	×
	コメント	管理者へのメッセージを入力します。	0	×	×

▼災害種別と確認内容 (利用者は[O]がついている項目について報告できます。)

※ 【 】内の数字はメールで安否を報告する際にメールの題名(件名)欄に入力する数字です。
 ※ メール返信による安否報告は、「震災」「台風」「事故」の災害が同時に立ち上がっている場合、対象になっている全ての「震災」「台風」「事故」に対して集計されます。

「呼集」「連絡」の災害が同時に立ち上がっている場合は、対象となっている全ての「呼集」「連絡」に対して集計されます。

ご注意

ご利用可能文字について

■e革新サービスでは下記文字のご使用は避けられることをおすすめします。 メール送信では文字化けしますので、ご注意ください。

- 2. 半角カタカナ
- 3. JIS(日本工業規格)の定める JIS X 0208 以外の文字(JIS 基本漢字/JIS 第1第2水準漢字 以外) ※主に常用漢字以外の旧漢字・外字など

3. 安否確認の集計結果を確認する

安否確認メール送信後、送信完了のメッセージが表示されたら[安否状況集計]ボタンを押します。または、メニューの[災害管理]→[災害一覧]を選択します。該当の災害の安否状況[確認]ボタンを押します。

送信処理を	HON								
	受け付けました。	1E 災害管 一覧 新規	理 連絡線 炎害	常理 マスタ管	理			ログア	·ウト
■安否状況 <mark>を確</mark>	Bata 災害	管理							
		に害登録状況 - 保存対象災害数 :	0件	災害種別					
■火害を豆採し	こことを管理者に知らせる 理者選択 ◆	災害モード : 確認中 :	1 仟 0 仟	災害区分 ※害状況	「「「「「「」」」 「「」」 「「」」 「「」」 「」 「」」 「」 「」 「」	🔽 災害訓練 🔽 災害訓	镶于约		
		未処理 : 予約 :	0件 0件	発生年月	1 二 単 一 月から	 □ 年月			
	<u> </u>	解除 :	2件		検索				
	• • • •	こむ :	。 F * 第 こわりは	オーテ期間で副除され	±7			aver or	1 4
		災害名	発生日時	登録者	炎害 (炎害区分) 炎害状況 種別	2. 初勤日時	解除日時 安否 教	2時間:3年ページ 1地 メール 送信 育 1況 送信 履歴 育	IFR
	関東震	<u>6</u>	20xx/xx/xx 10:	22 管理者 太郎	震災 災害 <mark>災害モー</mark>	▼ 変更 20xx/xx/xx 10:3	22 確認 確	認作成確認	
安否状	況集計画面が表示さ	れます	0						
			Ŭ		未確認への	自動通知の該	と定や解除が可能	٤ 。	
安否状況本	ウンロードが可能	を表示す	する応答	F	※ フッシュ通知	□配信」の利用甲込	みかある場合、再送時	<u>斜にフッシュ通知</u> :	が送信されます。
 災害名	関東地域 震度5強 ▲ 種別	を切り替	える。			I 未確認自動通	10		
集計データ	個別詳細一覧表 CSV出力 履歴			種類	通知間隔	通知予定数	完了数 次回通知予	定時間 自動 通知	
応答種別	本人の安否・最新表示			メール	1時間 💌 毎に 🛛 🖸	▼まで通知 設定		-	
メール作成	条件指定連絡 ◆ 条件を指	定して連	終メ—川		 可能			'	
	*11 21		://0 / //						
計結果のダ	ウンロード履歴が確認可能。	1	勤務地工り	IT	「安否確認	メール」の再送	が可能。		
の情報(120xx年)	xx月xx日 hh時mm分の情報です。現在の応答	」 率は39.3%	です。		※「プッシュ通	知配信」の利用申込	∖みがある場合、プッシ	ュ通知が送信さ	れます。
では、「「「「」」	利用者数 対象者	数 応答	数 3	未確認 していた し	安全 軽傷	重傷	応答有 (自主応答)	応答率	
古19秋 五刀 隆	69 <u>56</u>	22	34	丹皮	13 7			39.3% 医粉红 会主的 关于	
□名称を選	またまた。 またので、 下位組織の各組	9		4	<u>e</u> 2			B#Xで古まれます。 69.2%	
∞ 弑/エリフ	~の詳細が確認可能。	6		7	3 3			46.2%	
<u>古屋支社</u> <u>岡支社</u>	12 <u>12</u> 10 <u>10</u>	2	1	8	<u> </u>			20%	
台支社				8	1 -	-		11.1%	
				l					
災害名 組織	関東地域 震度5強 東京本社				選択 No	ユーザーID/利用者名	名 役職		所属組織 安否 代行
災害名 組織 所属部署	関東地域 震度6強 東京本社	v			選択 No	ユーザーID/利用者4	名 役職	東京本社/総務部	所属組織 安吾 代行 B 登録
災害名 組織 所属部署 ユーザーID	関東地域 震度6強 東京本社	~ 致 ~			選択 No 1 2 3	ユーザーID/利用者 ● ↑ / ● ↑ 00007/安否 四郎 00035/利用者 太郎 00001/部門 一郎	名 () 後職 部長	東京本社/総務経 東京本社/開発経 東京本社/開発経 東京本社	所隔組織 安吉 代行 B 登録 B/開発2グループ 登録
災害名 組織 所属部署 ユーザーID 利用者名	関東地域 震度5強 東京本社 <t< td=""><td>✔ 致 ✔</td><td></td><td></td><td>選択 No 1 2 3</td><td>ユーザーID/利用者 ◆ ↑ / ↓ ↑ 00007/安否 四郎 00035/利用者 太郎 000001/部門 一郎</td><td>合役職</td><td>東京本社/総務 東京本社/開発 東京本社/開発 東京本社/開発</td><td>所原組織 安吉 代行 8 全独 8/開発2グループ 登録</td></t<>	✔ 致 ✔			選択 No 1 2 3	ユーザーID/利用者 ◆ ↑ / ↓ ↑ 00007/安否 四郎 00035/利用者 太郎 000001/部門 一郎	合役職	東京本社/総務 東京本社/開発 東京本社/開発 東京本社/開発	所原組織 安吉 代行 8 全独 8/開発2グループ 登録
 災害名 組織 所属部署 ユーザーID 利用者名 利用者名(カナ) 	関東地域 震度6強 東京本社	▼ 致 ▼ な)			選択 No □ 1 □ 2 3	2-サーロ/利用者 ● ↑ / ↓ ↑ 00007/安否 四郎 00035/利用者 太郎 000001/部門 一郎	名 没職 部長	東京本社/総務8 東京本社/開発 東京本社/開発 東京本社	所備組織 度 度 度 が行 登録 の 登録 登録 登録
災害名 組織 可属部署 ユーザーID 利用者名 利用者名(カナ) 没職	関東地域 震度6強 東京本社	❤ 致 ❤ (x)			遵訳 No □ 1 □ 2 3	2ザーID/利用者 ● ● / / ● ● 00007/安否 四郎 0005/利用者 太郎 00001/部門 一郎	各 () () () () () () () () () () () () ()	東京本社/総務 東京本社/開発 東京本社/開発 東京本社	府属組織 安吉 代行 B 登録 B/開発2ヴループ 登録 登録
 ※害名 組織 新属部署 ユーザーID 利用者名 利用者名(カナ) 没職 利用者種別 	関東地域 震度6強 東京本社	▼ 致 ▼ 数 * * * * * * * * * * * * *	aU)		/ 選択 No □ 1. □ 2. 3 0	2-ザーⅣ/利用者: ● ↑ / ↓ ↑ 00007/安否 四郎 00035/利用者 太郎 000001/部門 一郎	6 没職 部長	東京本社/総務 東京本社/開発 東京本社/開発 東京本社	所属組織 度 度 度 が行 度 量 量 量 量 量 量 量 量 量 量 量 量 量
災害名 組織 可所属部署 ユーザーID 利用者名 利用者名(カナ) 役職 利用者種別	関東地域 震度6強 東京本社	▼ 致 ▼ な) 数) 者(災害通知な 1 新年、□	iL)		遼択 No □ 1 □ 2 3	2ザーID/利用者 ● ↑ / ↓ ↑ 00007/安否四郎 00035/利用者 太郎 000001/部門 一郎	合 役職 部長	東京本社/総務 東京本社/開発 東京本社/開発 東京本社/開発 東京本社/開発 東京本社/開発 東京本社/開発	所属組織 案音 代行 5 登録 8 登録 8 登録 9 登録 6 登録 6 登録 6 200 6 200 6 200 6 200 7 200 7 200 8 200 9 200 9 200 9 200
災害名 組織 所属部署 ユーザーID 利用者名 (カナ) 役職 利用者種別	関東地域 震度6強 東京本社	▼ 致 ▼ 約 約 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	3し〉 応答有 概238時間以		 選択 № 1 2 3 	2-サーD/利用者 ● ↑ / ↓ ↑ 00007/安否 四郎 00035/利用者 太郎 000001/部門 一郎	S 役職 部長	東京本社/総務 東京本社/総務 東京本社/開発 東京本社	所属組織 変替 B 登録 B 登録 B 登録 B 登録 G 登録
災害名 組織 所属部署 ユーザーID 利用者名 (力ナ) 役職 利用者種別 応答結果	関東地域 震度6強 東京本社 東京本社 「二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二	▼ 致 ▼ 約 約 1 重傷 □ 1 間以内 □ 4 5 □ 負傷者	3し) 応答有 概ね38時間以 有り 二 不	内 □ 出社済	 選択 №	2ザ-10/利用者 ● ↑ / ↓ ↑ 20007/安否 四郎 20035/利用者 太郎 200001/部門 一郎	名 没職 部長	^{東京本社/総務} 東京本社/総務 東京本社 東京本社 東京本社	所属組織 て、 で、 て、 て、 で、 で、
災害名 組織 所属部署 ユーザーID 利用者名 利用者名(カナ) 役職 利用者種別 応答結果	関東地域 震度6強 東京本社 東京本社 一 一 一 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 三	> 致 > 数 > 数 > 4 (災害通知の) 1 重傷 1 1 5 - 1 1 5 - 1 1	3し) 応答有 概ね38時間以 有り □ 不 全壊	内 [] 出社済 明者有り []	選択 No □ 1 □ 2 3 3	2ザーID/利用者 ● ↑ / ↓ ↑ 20007/安客 四郎 20035/利用者 太郎 200001/部門 一郎	5 役職 部長	^{東京本社/総務館} 東京本社/総務館館 東京本社 東京本社 第第第 東京本社	所属組織 変 行 に が の に の に の に の に の に の に の に の に の に
災害名 組織 研属部署 ユーザーID 利用者名 利用者名(カナ) 役職 利用者種別 応答結果 返答日時	関東地域 震度6強 東京本社 「 」 <td> > 致 ▼ > 数 > 数 > 数 > 本 <l< td=""><td>3し) 応答有 概ね3時間以 :有リ □ 不 全壊 ら 年</td><td>内 () 出社済 可引者有り () F () 月 ()</td><td> 選択 № 1. 2. 3. </td><td>2ザーID/利用書: ● ↑ / ↓ ↑ 20007/安客 四郎 20035/利用書 太郎 200001/部門 一即 分(YYYY/年MM月DD</td><td>B (没職)</td><td>東京本社/総務 東京本社/開発 東京本社/開発 東京本社 「▲ オ 選択 が 索が (AN)</td><td>所属組織 変 で 「 て て 花/開発2グループ ・ 登録 登録 登録 登録 登録 で な な 家 条件を開く」を すると各検索項目 示され利用者の検 可能 D検索) ① た </td></l<></td>	 > 致 ▼ > 数 > 数 > 数 > 本 <l< td=""><td>3し) 応答有 概ね3時間以 :有リ □ 不 全壊 ら 年</td><td>内 () 出社済 可引者有り () F () 月 ()</td><td> 選択 № 1. 2. 3. </td><td>2ザーID/利用書: ● ↑ / ↓ ↑ 20007/安客 四郎 20035/利用書 太郎 200001/部門 一即 分(YYYY/年MM月DD</td><td>B (没職)</td><td>東京本社/総務 東京本社/開発 東京本社/開発 東京本社 「▲ オ 選択 が 索が (AN)</td><td>所属組織 変 で 「 て て 花/開発2グループ ・ 登録 登録 登録 登録 登録 で な な 家 条件を開く」を すると各検索項目 示され利用者の検 可能 D検索) ① た </td></l<>	3し) 応答有 概ね3時間以 :有リ □ 不 全壊 ら 年	内 () 出社済 可引者有り () F () 月 ()	 選択 № 1. 2. 3. 	2ザーID/利用書: ● ↑ / ↓ ↑ 20007/安客 四郎 20035/利用書 太郎 200001/部門 一即 分(YYYY/年MM月DD	B (没職)	東京本社/総務 東京本社/開発 東京本社/開発 東京本社 「▲ オ 選択 が 索が (AN)	所属組織 変 で 「 て て 花/開発2グループ ・ 登録 登録 登録 登録 登録 で な な 家 条件を開く」を すると各検索項目 示され利用者の検 可能 D検索) ① た
災害名 組織 所属部署 ユーザーID 利用者名 (カナ) 役職 利用者種別 応答結果 返答日時 その他条件	関東地域 震度6強 東京本社 「 」 <td> > 致 > 数 > 数 > 数 > 数 > 4 4 () 5 → 4 ○) 6 ○) 7 ○) 6 ○) 7 ○) 7</td> <td>3し) 応答有 気は38時間以 有り 子 全壊 ら 月 日 未曜 1 二 未曜</td> <td>内 () 出社済 可者有り () E 月 () 認メッセージ ()</td> <td> 選択 No □ 1 □ 2 □ 3 ○ その他 重た事故有り □ 時 □ 時 □ 時</td> <td>2-サーロ/利用者 ● ↑ / ● ↑ 00007/安否 四郎 00001/部門 一郎 00001/部門 一郎)))))))))))</td> <td>3 没職</td> <td>東京本社/総務 東京本社/開発 東京本社 東京本社</td> <td>所属組織 て、 し、 し、</td>	 > 致 > 数 > 数 > 数 > 数 > 4 4 () 5 → 4 ○) 6 ○) 7 ○) 6 ○) 7 ○) 7	3し) 応答有 気は38時間以 有り 子 全壊 ら 月 日 未曜 1 二 未曜	内 () 出社済 可者有り () E 月 () 認メッセージ ()	 選択 No □ 1 □ 2 □ 3 ○ その他 重た事故有り □ 時 □ 時 □ 時	2-サーロ/利用者 ● ↑ / ● ↑ 00007/安否 四郎 00001/部門 一郎 00001/部門 一郎)))))))))))	3 没職	東京本社/総務 東京本社/開発 東京本社 東京本社	所属組織 て、 し、 し、
災害名 組織 所属部署 ユーザーID 利用者名 (カナ) 役職 利用者権別 応答結果 返答日時 その他条件	関東地域 震度6強 東京本社 東京本社 「完全一 (前方一里 (前方一里 (前方一里 「管理者(災害)強いあり)」管理 本人の安否: 安全 管理者(災害)強いあり)」管理 本人の安否: 安全 監査事業の状態: 不明 二年 月 二次/下あり 電話音声あり 二次 次ペー		3し) 応答有 気和38時間以 有り 一 不 全壊 ら 今 二 未曜	内 出社済 可引者有り E 月 認メッセージ	選択 No □ 1 □ 2 3 3	2サービン/利用者 ● ↑ / ↓ ↑ 20007/安客 四郎 20035/利用者 太郎 200001/部門 一即 今(YYYY年MM月DD い	E hh時mm分)	 東京本社/総務 東京本社/開発 東京本社 東京本社 東京本社 第京本社 第京本社 【 ▲ 損 選 水 表 次 が 表 次 が え (AN) 	所属組織 て 花戸 て 花戸 て 花戸 て 花戸 む
災害名 細巖 所願部署 ユーザーID 利用者名 (功学) 利用者名(カナ) 役職 利用者種別 応答結果 ど答日時 その他条件 その他条件 を 本 本 の で 本 の で 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	関東地域 震度6強 東京本社 東京本社 「一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	文 致 ▼ 数 ▼ 数 数 数 数 数 数 数 数 数	3し) 応答有 概ね38時間以加 有り 〇 不 安壊 ら ○ 一 年 留 二 未確語	内 () 出社済 副者有り () 認メッセージ (検索)	選択 No □ 1 □ 2 3 3 □ その他 重大事故有り 日 時 連絡先未登録(以一)	2ザーID/利用者 ● ↑ / ↓ ↑ 20007/安客 四郎 20035/利用者 太郎 200001/部門 一即 今(YYYY年MM月DD い	6 没職 部長	^{東京本社/総務館} 東京本社/総務館 東京本社 東京本社 東京本社	 所属組織
災害名 組織 所属部署 ユーザーID 利用者名 (力中) 役職 利用者種別 の他条件 その他条件 その他条件 その他条件 その他条件 その他条件 その一	関東地域 震度6強 東京本社 東京本社 「前方一野」 「前方一野」 「前方一野」 「前方一野」 「「前方一野」 「「前方一野」 「「前方一野」 「「前方一野」 「「前方一野」 「「前方一野」 「「前方一野」 「「「「」」」」 「「前方一野」 「「「」」」」 「「前方一野」 「「「」」」 「「前方一野」 「「」」」 「「前方一野」 「「」」」 「「前方一野」 「「」」」 「「「」」」 「「「」」」 「「「」」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」	> 致 ▼ 致 ▼ 約 約 4 4 5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	は、) 応答有 気な3時間以 オリ 二 不 全壊 ら 二 二 未曜 の 並 び 者	内 日 出社済 明 当 日 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	選択 No □ 1 □ 2 3 3 こ その他 重大事故有り 日 時 連絡先未登録(2ザーID/利用者 ● ↑ / ↓ ↑ 20007/安客 四郎 20035/利用者 太郎 200001/部門 一即 →	6 没職 部長	^{東京本社/総務館 東京本社/総務館 東京本社 東京本社 選が表 な (AN}	 所偶組織 変 登録 登録 登録 登録 登録 登録 登録
災害名 (災害名) (別用部署) (別用者名(カナ)) (別用者名(カナ)) (以間用者種別) (以間用者種別) (ご答結果) (ご答結果) (ご答告は、 (ご答告は、 (ご答すれ、この) (ご言ない、この) (ご言ない、この) (ご言ない、この) (ご言ない、この) (ご言ない、この) (ご言いの) <p< td=""><td>関東地域 震度6強 東京本社 東京本社 「一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一</td><td>又 ▼ 取 ▼ 数 ▼ 数 4 (災害通知加 1 1 1 1 1 1 1 1 1</td><td>3U) 応答有 概ね3時間以 済リ 一 不 全壊 ら 一 年 第 二 千曜</td><td>内 () 出社済 「 「 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」</td><td>選択 No □ 1 □ 2 3 3</td><td>2ザーID/利用書: ● ↑ / ↓ ↑ 20007/安客 四郎 20035/利用書 太郎 20001 /部門 一即 分(YYYY/年MM月DD い</td><td>3 没職</td><td>東京本社/総務 東京本社/開発 東京本社 東京本社</td><td>所属組織 変 変 で 「 」 」 」 」</td></p<>	関東地域 震度6強 東京本社 東京本社 「一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	又 ▼ 取 ▼ 数 ▼ 数 4 (災害通知加 1 1 1 1 1 1 1 1 1	3U) 応答有 概ね3時間以 済リ 一 不 全壊 ら 一 年 第 二 千曜	内 () 出社済 「 「 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」	選択 No □ 1 □ 2 3 3	2ザーID/利用書: ● ↑ / ↓ ↑ 20007/安客 四郎 20035/利用書 太郎 20001 /部門 一即 分(YYYY/年MM月DD い	3 没職	東京本社/総務 東京本社/開発 東京本社 東京本社	所属組織 変 変 で 「 」 」 」 」
災害名 (災害名) (利用者名) (利用者名(カナ)) (災機) (利用者名(カナ)) (災機) (○) (○) (○) (○) (○) (○) (○) (○) (○) (○) (○) (○) (○) (○)	関東地域 震度6強 東京本社 東京本社 「前方一里 「前方一里 「前方一里 「「前方一里 「「「「」」」」 「管理者(災害通知あり)」 管理者(災害通知あり)」 管理者(災害通知あり)」 管理者(災害通知あり)」 管理者(災害通知あり)」 「管理者(災害通知あり」) 「管理者(災害通知あり」) 「管理者(災害通知あり」) 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「」」」」 「」」」」	又 ▼ 致 ▼ 数 数 4 4 4 5 5 5 5 5 5 5	3U) 応答有 願ね38時間以 有り 子 全壊 ら 月 二 子 電 の並び れ	内 () 出社済 明者有り () に 2.xyセージ () 後来) 替えが可能	 選択 №	2-サーロ/利用者 ● ↑ / ↓ ↑ 20007/安客 四郎 20005/利用者 太郎 200001/部門 一郎 今(\\\\年MM月DD	3 没職 8 後職 8 日 hh#寺mm分) 8 総件数: 10 件 <	 東京本社/総務領東京本社/総務領東京本社/総務領第 東京本社 東京本社 「▲ れ 選択 が表 が (AN 	
※害名 #職 #職 #開部署 2 - ザーID 明用者名 (明用者名(カナ)) 受職 回用者名(カナ) 受職 2 - ガーロ 回用者名(カナ) 受職 2 - ガーロ 回用者名(カナ) 受職 2 - ガーロ 3 -	関東地域 震度6強 東京本社 東京本社 「完全一 (前方-男 (前方-男) 管理者(災害通知あり)) 管理 本人の安否: 安全 軽傷 出社可否: 不可 概11時 家族の安否: 不可 微1時 家族の安否: 不可 金負無調 家屋の状態: 不明 無事 二、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	又 ▼ 取 ▼ 数 ■ 数 ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	3し) 応答有 版ね33時間以 有り 一 子 全壊 ら の 並び の の の 3 5 間 間 の 3 時間以 の の 3 5 間 の 3 時間の 3 時間の の 3 時間の 3 時 の 1 の 3 日 の 1 の 3 日 の の の の の の の の の の の の の の の の の	内 () 出社済 可用者有り () E 月 () 認メッセージ () 検索 替えが可能	選択 No □ 1 □ 2 3 3	2ザーID/利用者 ● ↑ / ↓ ↑ 20007/安客 四郎 20035/利用者 太郎 200001/部門 一即 分(YYYY年MM月DD い	B hh時mm分) 能件数: 10 件 ペ	東京本社/総務 東京本社/総務 東京本社 開発 東京本社	所属組織 て行 で 1 登録 1 1 <t< td=""></t<>
※害名 4職 4職 5. 新属部署 2 ザーD 1. 明者名 3. 明者名 3. 明者名 3. 明者名 3. 明者名 5. 新属者 5. 新属	関東地域 震度6強 東京本社 東京本社 「売全一 (前方一里 (前方一里) (前方一里) (前方) (前) () (前) () (前) () (前) () () () () () () () () () () () () ()	 ▼ 取 	はし) 応答有 概ね38時間以 有り 一 不 全壊 ら 一 年 の並び へ し 出 社可否	内 () 出社済 「 明者有り () 記メッセージ () 後索) 替えが可能 家誌の安 家屋 第	 選択 № □ 1 □ 2 3 □ 2 3 	2ザーID/利用者 ● ↑ / ↓ ↑ 20007/安吾 四郎 2003/利用者 太郎 20001/部門 一即 	E hhē寺mm分) 総件数: 10 件 ペ ★ 登録者 音評	 東京本社/総務館東京本社/総務館東京本社/総務館館東京本社/総務館館東京本社 東京本社 「▲ 相選び表が (AN -ジ「」」 ジ「」」 (二) 	 所属組織 変換 登録 登録 登録 登録 登録 登録 受録 (登録) (登録) (支索条件を開く」を すると各検索項目 示され利用者の検 可能 D検索) (代行して安否を登録する 場合、該当する利用者の の「登録」ボタンを押す (報告済の安否状況を 報告」へ戻すことも可能 報告」へ戻すことも可能 (報告」の「第二次の支払の (初告の) (1)
※害名 4職 5. 新属部署 1. 一丁一口 1. 川用者名 3. 一丁一口 3. 川用者名(カナ) 2. 受 2. 受 2. 受 3. 日本 5. 管結果 2. ご答結果 2. ご答結果 2. ご答結果 2. ご答結果 2. ご答結果 2. ござられ、 2. ごろん、 3. 日本 3. 日本 3. 日本 4. 日本 4. 日本 4. 日本 5. 日本 5. 日本 4. 日本 4. 日本 5.	関東地域 震度6強 東京本社 東京本社 「前方一里 「前方一里 「前方一里 「「前方一里 「「前方一里 「「前方一里 「「前方一里 「「前方一里 「「前方一里 「「「「」」」「「「」」」「「」」「「「」」」「「」」」「「」」」「「」」	文 文 ▼ 文 文 ▼ 文 文 ▼ 本 人の安 安全 ○ 文 全 ○ 文 全 ○ 文 全 ○ 文 全 ○ 文 文 2 ○ 文 2	は、) 花答有 概ね3時間以 有り 一 不 全壊 ら 一 月 の 並び イ て可 週2795	内 () 出社済 「 「 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」	選択 № □ 1 □ 2 3 3 □ 2 3 3 □ 2 3 3 □ 2 3 3 □ 2 □ 2 □ 13:34 20 20 ○ 20 ○ 20 ○ 20 ○ 20 ○ 20 ○ 20	2ザーD/利用者 ● ↑ / ↓ ↑ 20007/安客 四郎 20035/利用者 太郎 20001/部門 一郎 ()) 広客 コメン スマホ 777) WEP	 3 没職 部長 部長 ● ●	 東京本社/総務範疇 東京本社/総務範疇 東京本社 「▲ 打 選 が 名称 (AN -ジ「」、 ジ「」、 ジ「」、 	所属組織 てたて に の 登録 の「登録」 登録 食素条件を開く」を すると各検素項目 示され利用者の検 可能 D検索) (代行して安否を登録する) (報告済の安否状況を 報告」へ戻すことも可能 (報告済の安否状況を 報告」へ戻すことも可能 (報告済の安否状況を (報告済の安否状況を (報告済の安否状況を (報告済の安否状況を (報告」へ戻すことも可能
※害名 組織 3. (第二章) 3. (11) 4. (11	関東地域 震度6強 東京本社 東京本社 (前方一里 (前方の安吾: (日日)	 > 数 ▼ 数 ▼ 約 4 (災害通知) 1 重振 □ 1 電以内 自傷者 1 単壊 □ ・時 ○分加 追加運絡対象 2 ジ 参照 支 金属 支 金属 (本人の安 安全 (本) 	はし) 応答有 版ね3時間以 有 分 一 本 構 の 並 び イ で の 並 び へ で 、 有 し 、 不 全 壊 の 立 の う 間 し 、 不 一 へ 全 壊 の の の の 間 し い 一 不 全 壊 の の う 間 し い 一 不 会 壊 の る の う 間 し い 一 不 合 、 常 し 、 不 一 、 子 し 、 不 一 、 合 し 、 の う 間 し い の 不 一 へ 会 様 の の う 間 し い の 不 の 一 の の う 間 し い の 不 の の つ で の 、 の の の の の の の の の の の の の	内 日 出社済 明 書 二 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	 選択 № 1 2 3 3 4 その他 重大事故有り 日 時 〕遠絡先未登録(→ ○ 20xx/xx /xx 13:34 (20xx/xx /xx 13:34 (20xx /xx /xx 13:34 	2ザーD/利用者: ● ↑ / ↓ ↑ 20007/安客 四郎 20035/利用者 太郎 20001/部門 一即 分(YYYY年MM月DD レ) レ	 注意 	東京本社/総務 東京本社/総務 東京本社 東京本社 選が素が (AN	所偶組織 変装 の 重 登録 登録 近代開発2グループ 登録 续索条件を開く」を すると各規ですると各規ですると各規ですると各規ですると各規ですると各規でする。 すると各利用者の検 可能 D検索) 代行して安否を登録でする。 協合、該当する利用者の の「登録」ボタンを押で (報告済の安否状況を 報告」へ戻すことも可能 日声欄の[確認]ボタン 押すと、音声確認画面
災害名 細濃 所属部署 ユーザーID 利用者名(カナ) 役職 利用者者(カナ) 役職 マンサー ((二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	関東地域 震度6強 東京本社 東京本社 第二 東京本社 第二 第二 第二 第二 東京本社 第二 第二 第二 第二 第二 第二 第二 第二 第二 第二	 	はし) 応答有 概ね3時間以加 有り 一 不 全壊 ら 一 年 低 一 本 職 1 二 本 職 1 二 不 全 壊 し 二 一 二 二 全 壊 し 二 一 二 二 一 二 一 二 一 二 一 二 一 二 一 二 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	内 出社済 明者有り	選択 No □ 1 □ 2 3 3 □ 2 3 3 □ 2 3 3 □ 2 3 3 □ 2 3 3 □ 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20	2ザーD/利用書: 4./↓↓↑ 20007/安客 四郎 20035/利用書 太郎 20001/部門一印 6 6 7		 東京本社/総務領 東京本社/開発 東京本社 東京本社 「▲ れ 選び表が 次表が (AN -ジ「」」 一ジ「」」 一ジ「」」 一ジ「」」 一ジ」 一ジ」 一ジ」 	所偶組織 変替 変換 ・ 登録 ・ 登録 かられるいたいであった。 の登録 かられるいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいた
災害名 細康 所属部署 ユーザーID 利用者名(カナ) 役職 利用者者(カナ) 役職 を答結果 こを答結果 その他条件 後未条件を開い を答結果 <u>追加速</u> ま て、シマ内当 選択 No 二 1 (像 2 (像 2 (像 2 (像 2 (像 1 (像 2 (像 1 () 2 () () () 2 () () () 2 () () () () () () () () () () () () ()	関東地域 震度6強 東京本社 東京本社 「京本社 「京本社 「京本社 「「京本社 「「京本社 「「京本社 「「京本社 「「京本社 「「京本社 「「京本社 「「京本社 「「「京本社 「「「「」「「「」」「「」」」」」 「「「」」」 「「「」」」 「「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」」 「」」」」」」 「」」」」」」」」」」」」」」」	 致 教 か か な) な) なら、 なら、	はし) 応答有 願ね38時間以 有り 子 全壊 ら 9 第 一 子 電 一 子 確 の 並 び れ の 一 不 全壊 の の 並 の で の 本 で で の の の の の の の の の の の の の	内 二出社済 明者有り 二 レ レ レ レ レ レ レ 大 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	選択 No □ 1 □ 2 3 3 □ 2 3 3 □ 2 3 3 □ こ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	2ザーID/利用者 ● ↑ / ↓ ↑ 20007/安客 四郎 20035/利用者 太郎 20005/利用者 太郎 200001/部門 一即	 注戦・ 注戦・ 部長 部長 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	 東京本社/総務貿 東京本社/総務貿 東京本社 東京本社 二、 <l< td=""><td>ボスクション・ ボスクション・ ボスクション・ ボスクション・ ボスクション・ ボスクション・ ボスクション・ ボスクション・ ボスクション・ ボスクシンを押す (報告済の安否状況を 報告」へ戻すことも可能 音声欄の[確認]ボタン 押すと、音声確認画面 表示され、[再生]ボぞ まかった。 ボスクション</td></l<>	ボスクション・ ボスクション・ ボスクション・ ボスクション・ ボスクション・ ボスクション・ ボスクション・ ボスクション・ ボスクション・ ボスクシンを押す (報告済の安否状況を 報告」へ戻すことも可能 音声欄の[確認]ボタン 押すと、音声確認画面 表示され、[再生]ボぞ まかった。 ボスクション
災害名 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	関東地域 震度6強 東京本社 東京本社 「京全一 「前方一男 「前方一男 「第二 「管理者(災害過知あり)」管理 本人の安否: 安全 「管理者(災害通知あり)」管理 本人の安否: 安全 「営理者(災害通知あり)」 管理 本人の安否: ママー 「営理者(災害通知あり)」 管理 本人の安否: ママー 「営理者(災害通知あり)」 管理 本人の安否: ママー 「「」」、「、」」、「不明」 金員無調 家屋の状態: 一、可用」 「二、二、」」、「「」」」、「、」」、「「」」、「」、「」」、「」」、「」」、「	 致 ×	はし) 応答有 願ね3時間以 有り 一 子 使 の 並び そ で 構 し 二 来確 し 、 本 で で そ 壊 の の 立 で 不 全 壊 の の 一 不 全 壊 の の で 不 全 壊 の ら 一 一 不 全 壊 の の 一 不 全 壊 の の で 不 全 壊 の の 一 不 一 二 来 確 し の 不 で 一 不 全 壊 の の 一 不 一 二 来 確 し の 不 一 二 来 確 し の 一 不 で 一 の で の で う で の で の で の で の で の で の で の で の で の で の で の で の で の で の の の の で の で の で の で の で の で の で の で の の で の で の の の で の で の の の の の で の の の の の で の の の の の で の の の の の で の の の の の の の の の の で の の の の の の の の の の の の の	内 □ 出社済 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	 選択 No □ 1 □ 2 3 □ 2 3 	2サービン/利用書 ● ↑ / ↓ ↑ 20007/安否 四郎 2003/利用書 太郎 2003/利用書 太郎 20001/部『リー即 (2001/部『リー印 (2001/第『リー印 (2001/第『リー印 (2001/第『リー印 (2001/第『リー印 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	 注意 <l< td=""><td> 東京本社/総務経営 東京本社/総務経営 東京本社 「▲ 相選が表が (AN -ジ「「」」 受査録 査録 査録 査録 </td><td>ボスタンを押すし、音声確認画面表示され、[再生]ボク 花告済の安否状況を 報告」へ戻すことも可能 日本に、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では</td></l<>	 東京本社/総務経営 東京本社/総務経営 東京本社 「▲ 相選が表が (AN -ジ「「」」 受査録 査録 査録 査録 	ボスタンを押すし、音声確認画面表示され、[再生]ボク 花告済の安否状況を 報告」へ戻すことも可能 日本に、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では
災害名 34編 3日、一部の 3日、一部の 4月第名(カナ) 7日、市部の 7日、日本の	関東地域 震度6強 東京本社 東京本社 「京全一 「前方一男 「前方一男 「「第全一 「「「「「」」」」 「管理者(災害)強いあり) 管理者(災害)強いあり) 管理者(災害)強いあり) 管理者(災害)強いあり) 管理者(災害)強いあり) 「「「」」」」」」 本人の安否: 安全 二日、一日、 一日 二日、 二日、 二日、 二日、 <td> > 致 ▼ > 致 ▼ > 数 ▼ > 3 ■ ○ 3 ■ <</td> <td>は、) 花答有 概ね38時間以 清リ 二 不 全壊 ら 二 月 第 一 二 未曜 の 並 び 不可 概ね38時 間以内 不可 不可 不可 不可 不可 不可 不可 不可</td> <td>内 () 出社済 「 「 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」</td> <td> 選択 № □ 1 □ 2 3 □ 2 3 </td> <td>2サービン/利用書 ・ ・ / ↓ ・ 20007/安客 四郎 2005/利用書 太郎 20001/部門 一即 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・</td> <td> 注意 <l< td=""><td> 東京本社/総務距距 東京本社/総務距距 東京本社 「▲ 招表が(AN) -ジ「」」 安行登録 登録 登録 登録 </td><td>ボスクシューク ボスクシューク ボスクシューク ボスクシューク 「「「「「「「」」」 「「」 「「」 「」 「」 「「」 「「」 「「」 「「」 「「」 「「」 「「」 「」 「「」 「」 「「」 「「」 「」</td></l<></td>	 > 致 ▼ > 致 ▼ > 数 ▼ > 3 ■ ○ 3 ■ <	は、) 花答有 概ね38時間以 清リ 二 不 全壊 ら 二 月 第 一 二 未曜 の 並 び 不可 概ね38時 間以内 不可 不可 不可 不可 不可 不可 不可 不可	内 () 出社済 「 「 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」	 選択 № □ 1 □ 2 3 □ 2 3 	2サービン/利用書 ・ ・ / ↓ ・ 20007/安客 四郎 2005/利用書 太郎 20001/部門 一即 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	 注意 <l< td=""><td> 東京本社/総務距距 東京本社/総務距距 東京本社 「▲ 招表が(AN) -ジ「」」 安行登録 登録 登録 登録 </td><td>ボスクシューク ボスクシューク ボスクシューク ボスクシューク 「「「「「「「」」」 「「」 「「」 「」 「」 「「」 「「」 「「」 「「」 「「」 「「」 「「」 「」 「「」 「」 「「」 「「」 「」</td></l<>	 東京本社/総務距距 東京本社/総務距距 東京本社 「▲ 招表が(AN) -ジ「」」 安行登録 登録 登録 登録 	ボスクシューク ボスクシューク ボスクシューク ボスクシューク 「「「「「「「」」」 「「」 「「」 「」 「」 「「」 「「」 「「」 「「」 「「」 「「」 「「」 「」 「「」 「」 「「」 「「」 「」

8

■安否状況一覧					「▼表	示条件を	開く」を	選択すると	表示		
災害名 関東地域 震度5強					頃日0 を入れ	」選択から	」 記。 日 に コ ボタン	11年11年7月 シを押すと自	主めり		
組織 東京本社					亡/ · · 告機自	を利用し	た報告	者を確認でき	きる。		
▼検索条件を開く ▲表示条件を閉じる					\sim						
項目	浩 🗹 그メント 🗹 🕏	診録者 🔽 音戸	±								
安否状況一覧		再表	示								
┌─ 追加連絡			J								
		1(次口時 (総件数:	4件 ベージ 1 💌			
	本人の安出社可	香 茶族の女 き	彩屋の状 4		目王 報告	コメント	登録者	音声女告代行			
□ 1 00001/安否 太郎	安全 出社济	¥ 全員無事	無事 20X0 X	X/XX/XX WEB (X:XX (携帯)	0		本人	登録			
□ 2 00002/安否 二郎	安全 出社济	¥ 全員無事	無事 ^{20X)} X	X/XX/XX WEB (X:XX (携帯)			本人	登録			
3 00003/安否 三郎	*							登録			
	*							宜禄			
ヒント 災害の自動削除とは 「災害情報」画面の災害の自動 災害を自動削除の対象から外	削除欄に表示 す場合は、「i	、 されてし 削除対象	いる削除	予定日にな	なると	、該当の ジックスに	災害は チェッ	に は 自動的に り を入れ、「	削除されま 「登録」ボタ	す。 マンを押しま	
す。(最大 20 件まで設定可能)											
ピー革新 安否確認サービス				会社: セコム安 氏名: 管理者:	香サービス株式 太郎	会社					
HOME 災害管理 連絡網管理 マスタ	管理					ログア	うト				
<u> </u>											
■災害一覧		<u></u>									
■ 災害登録状況 災害	登録の状況が	が確認可	能。								
保存対象災害数 : 0 件 ※害区分			a 🔽 《本制体子	¥5							
◇ 災害モード : 1 件 ◇ 確認中 : 0 件 災害状況		786 C X6240		.0.1							
◇ 未処理 : 1 件 ☆ 子(1)		目から 年	月								
◇ 丁和) : 01件 ◇ 解除 : 21件											
合計 : 4 件	検	农									
 ・自動削除対象外に設定した災害。それ以外は一定期間で削除され 	ます。					総件数:4 件 ペーう	71 🗸				
災害名 発生日時 登録者	災害 種別 災害区分 災害状	R.	初動日時	解除日時 安香 状況	現地 状況	メール 送信 送信 履歴	削除				
<u>大阪府南海沖地震</u> 0xx/xx/xx 09:00 センター センター	震災 災害 <u>災害モ</u>	▼ 変更 20×	x/xx/xx 10:22	確認	2 確認	作成 確認	_				
<u>間重護炎</u> 20xx/xx/xx 10:22 管理者 太郎 震災発生 20xx/xx/xx 10:41 絆 四郎	震災 災害 <mark>災害モー</mark> 震災 災害報告 解除	■ 一 変更 20× 20×	cx/xx/xx 10:22 cx/xx/xx 10:46 20	00E 8	2 0年12 2 7年12	作成 確認 確認	削除				
<u>災害発生</u> 20xx/xx/xx 11:11 総合管理者	震災 災害報告 解除	- 20×	cx/xx/xx 11:21 20	0xx/xx/xx 11:27 🏙	2 62	確認	削除				
災害名を選択											
▼											
大阪府南道守地義 末志名力・ オブガブナンハイオトジン/ 東土日時 2004年4月9日18時22分 支吉植物 義天 東土用時 2004年4月9日18時22分 支吉植物 義天 東土県南 大阪府南道市 支古植物 夏四次4天1日本前の1時の分通、 宮澤が以ス防府南道で、 200次4天1日本前の1時の分通、 百勝 大阪府南道、市政山県北、 百勝 大阪府南道、市政山県北、	電がありました。 そなな950km、地震の損損は 8 大阪府北部 兵庫県	5									
 大古の自動用時 「新藤子定日: 20xx年xx月xx日 「新藤子渡日: 20xx年xx月xx日 「新藤子渡日: 20xx年xx月xx日		-		<mark>〕</mark> :自動削隊 炙	対象外 害名	こ設定した災	吉。それし 発生日■		間除されます。 著 災害 種別		
<u> 登録</u> 災害状況変更履歴					前海沖地	20:	x/xx/xx	09:06 12 14X	(言語)視 震災		
実営抗党 操作者 実 未処理 金鼎者 セコム災害監視センター 20α/x 実産モード 金鼎者 管理者<太郎	更日時 管理者への √xx 09:06 √xx 09:10	連絡事項		削除対望 が表示さ	象外に される	こ設定し7 。	と災害	は「削除対	象外」のマ	ア ーク	

災害状況	削除条件
未処理	・発生日より30日以上が経過した災害
確認中	・発生日より30日以上が経過した災害
災害モード	・発生日より180日以上が経過した災害
解除	・メール送信実績がなく、解除日より30日以上が経過した災害 ・解除日より60日以上が経過した災害

4. 安否未確認ヘメールを再送する

通知回数:1回から5回までを選択。

◆自動通知を利用して未確認へ安否確認メールを再送できます。 ※「プッシュ通知配信」の利用申込みがある場合、再送時にプッシュ通知が送信されます。

		未確認への自動調	1∳50		
種類	通知間隔	通知予定数	完了数	次回通知予定時間	自動 通知
メール	1時間 ▼ 毎に	0回 👤 まで通知 設定	-	-	-
通	知間隔:3C)分/1時間/2時間]、		

※「未確認への自動通知」画面から、通知間隔(時間)と通知 予定回数を選択 し、「設定」ボタンを押します。

※既に自動通知が設定されている場合、一度解除をおこなうと設定の変更ができます。

※安否確認メール送信時にも設定できます。

※「30分」を選択した場合も、初回の通知は1時間後に開始されます。

または

◆総合情報の「未確認」もしくは「応答有」欄に表示されている「再送」ボタンを押すと安否確認メールを再送できます。 ※「プッシュ通知配信」の利用申込みがある場合、「再送」ボタンを押すとプッシュ通知が送信されます。

2	勤務	地エリア		
未確認	安全	軽傷	重傷	応答有
17 再送	<u>34</u>	1	_	2 再送

※メールは直前に送信した内容が再送されます。 (応答有の利用者へ再送されるメールの本文内には「報告ができていません。 もう一度報告を行ってください。」という一文が追加されます。) ※「再送」ボタンは安否確認メール送信後、おおよそ1時間経過後に 表示されます。

10

※「自動通知」の設定がされている間は、「再送」ボタンは表示されません。

または

◆「2.利用者に安否確認メールを送信する」の【災害が登録済の場合】の手順に従い、送信対象を「未確認」「応答有」 とすることで送信できます。

※「再送」ボタンが表示される前にメールを送信する場合や、直前に送信したメール内容を変えて送信する場合にはこちらの方法をご 利用ください。

※「プッシュ通知配信」の利用申込みがある場合、「送信」ボタンを押すとプッシュ通知が送信されます。

参考

・利用者が安否確認サービスを利用せず、別の手段で安否報告をおこなってきた場合、管理者が代行し安否 を登録することができます。(前頁の安否状況一覧画面の[登録]ボタンを押す)

応答有の利用者への再送メールについて	
「応答有」の利用者へ再送されるメールの本文内には「報告が」 一文が追加されます。	しくできていません。もう一度報告を行って下さい。」という
セコム安否確認サービス株式会社	ー文が追加される。
報告が正しくできていません。もう一度報告を行って下さい。	
20XX 年 XX 月 XX 日 XX 時 XX 分 〇〇地域 震度6強の地震が発生しました	, ,
■インターネットで報告 *下記の URL からアクセス <u>https://www.e-kakushin.com/eanpi/・・・・・</u>	
 ■メールに返信して報告 *件名を削除後、下記の番号のみを入力 安全 軽傷 重傷 *状況報告はメール本文に記述して下さい。 	
■電話で報告 XX-XXXX-XXXX	
◇地震情報を確認 http://info.e-kakushin.com/Equake/******.html	
■トップメニュー <u>https://www.e-kakushin.com/login</u>	
セコム安否確認サービス	

ダウンロードの「出力」ボタン押した後、「 表示されない場合は情報バーを確認くた	- ひこここ ス 「確認メッセージ」が表示され「OK」ボタンを押しても「ファイルダウンロード」画面が ざさい。
▼確認メッセージ画面 データを取得します。 OKボタンを押下後、しばらくお待ちください。 OK	アイルのダウンロード画面 アイルのダウンロード このフィイルを開休かまたは(保存しますか?) 全部 #pi_200710060955.csv 健康 Microsoft Office Excel CSV ファイル、103 /K1+ 発音:#pi_200710060955.csv 健康 Microsoft Office Excel CSV ファイル、103 /K1+ 発音:#pi_200710000955.csv 健康 Microsoft Office Excel CSV ファイル、103 /K1+ 発信元:www.e+kakushin.com 酸(①) (保存⑤) (2) (2) (3) (2) (4) (2) (4) (2)
	の表示に従ってデータのダウンロードをおこなう。
・単新 安否確認サービス HOME 災害管理 連絡網管理 マスタ管理 炎害一覧 新規炎害 ご前のページに戻る	会社: セユな客容磁的サービス件式会社 氏名: 管理者 太郎 ログアウト

5. 安否確認メールを送信した利用者に対して追加連絡のメール送信をおこなう

1. 「安否状況一覧」画面を表示します。 ※[安否確認サービス] → [管理者機能] → [災害管理]→ 安否状況[確認ボタン押下 → 集計数クリック

個別に送信する場合は該当者の[No.]を選択します。
 複数の利用者に一括送信する場合は該当者の「選択」ボックスにチェックマークを入れていき、最後に「メール作成」ボタンを押します。(最大 100 名まで一括送信できます。)

追加 ペー	連新 -ジ	≗ 内全選択 _ 全解除 _	メール作	F 成	*	アドレスが未登録の利用者の「選択」ボッ されません。また、災害が「解除」され† 択」ボックスは表示されません。	ックスは表示 た場合も「選
選択	No	ユーザー I D/利用者名	役暗	ŧ 本			
	1	(優先) 00001/管理者 太郎	主任				
	2	(優先) 00003/安否 太郎					
	<u>3</u>	0001/利用者 一郎			田老に	送信する場合	
	4	00002/絆 四郎	課長		<u>ла</u> ,		
	5	00004/安否 一郎					
						複数の利用者に送信する場合	

3. メッセージを入力し(全角 1000 字まで)、「送信する」ボタンを押します。



※追加連絡を受信した利用者は、受信したメールに対し て返信します。

※携帯機種により受信可能文字数に制限があり、正しく受 信できない場合があります。メッセージは簡潔にご入力 いただくことをお勧めします。

4.	追加連絡メール送信後、[安否状況集計]画面に「追加連絡対象者」ボタンが表示されます。また、利用
	者がメール返信をすると「未確認メッセージ」ボタンが表示され、新着メールがあることをお知らせしま
	す。

:否状況一覧	利用者数	対象者数	応答数	未確認		
洽情報 出力 履歴	67	<u>55</u>	<u>19</u>	36 再送		
→ 未確認メッセージ 追加 追加	[連絡対象者]			,		
<u>京本社</u>	12	11	10	2		
阪支社	14	14	4	<u>10</u>		
古屋支社	12	12	2	<u>10</u>		
<u>岡支社</u>	10	<u>10</u>	1	<u>8</u>	••••••	
	9	<u>9</u>	<u>3</u>	<u>6</u>		
合計(兼務者数含む)	57	57	20	37		:
1			1			1
安否状况一覧			RC:			
		■ 女台4/元一3	2		安否拉	大況一覧 ココセコム所持
災害名 関東震災		災害名	関東震災			
和歐		相徵	総合情報		~-	-ジ内全選択 全解除 メール作成
▼検索条件を開く ▼表示条件を開い		▼検索条件を開く	▼表示条件を開く			ユーザー I D/利用者名
		安否状况一覧		口ム所持者		³⁷⁷ Nº 🛛 🕘 🕇 / 🕹 🕇 🛛
追加速格		- ie to ie ia				
ページ内全選択 全解除 メール作成	送信履歴	ページ内全	選択 全解除	メール作成 送信服	œ I	
選択 No ユーザーID/利用者名 役職	本人の変出社		ザーID/利用者名	(næ	2 00028/革新 九朗
□ □ (@先) 00001/管理者 大郎 主任	安全 不过	SEBY No	😃 🕆 / 😃 🔂 👘	1288		3 00030/管理者 春子
		🗆 🗖 (@s	先)00001/管理者 太郎	主任 爱	£	
00035/利用者太郎 部長	安全間以		集) 00003/安本 大郎		÷ 1	
□ ³ 100054/絆 九朗	応答有		() 00000/ <u>27</u> A BD	3	- F	
		D 🛱 🖂 0000	15/安否 次郎	3	Ê	
	*=+-7		は/約4 カ門		(有	
木読メッセーンカ	、仔仕りる					
利用者の[No.]に	は未読を					
ニナフノーン ギキ	- 11 7					

5. メッセージを確認する「No.」を選択すると追加連絡の送信画面、および、該当利用者との連絡の送受 信履歴が表示されます。

ッセージ	
	送信する リセ
送信者	:絆 九朗 送信日:20xx/xx/xx 11:27
送信者 窓ガラス その他ラ	:絆 九朗 送信日:20xx/xx/xx 11:27 が若干割れましたが、業務に支障はありません。 イフラインも問題ありません。
送信者 ^{窓ガラス} その他ラ 送信者	: 絆 九朗 送信日:20xx/xx/xx 11:27 が若干割れましたが、業務に支障はありません。 イフラインも問題ありません。 : 管理者 太郎 送信日:20xx/xx/xx 11:15

6. 応答結果などによる条件指定連絡をおこなう

1.「安否状況集計画面」を表示します。「条件指定連絡」ボタンを押します。

■ 安否状況集計											
災害名 関東地域 震度	5 7 #						朱羅	認白動通	知		
集計データ 個別詳細一覧表	CSV出力 應用	Z.		16.7.	通知腎	95W	通知予定数	2	完了数	次回通知予定的	+161 白重 通知
応答種別本人の安否・	最新表示			×-)	/ 1時間	毎に	○回▼まで通知	設定		-	-
メール作成 条件指定連	絡										
組織エリア	A	SERIOT.	#0	務地工リア		_		_			
この情報は20XX年XX月XX日 hh時m	m分の情報です。B	粧の応答率は	39.3%です.								
安吉沃况一覧	利用者放	対象者数	応答款	未確認	安全	鸭	語 重傷		応答有	(自主応答)	応答率
総合情報 出力 短度	69	55	22	34 再送	13	1	1 1	-	1 再送	-	39.3%
									ይገኛው	青銀には兼務者部	も含まれます
東京本社	13	13	8	4	6		2 -		1	-	69.2%
大阪支社	13	13	ą.	Z	3		2 -		-	-	46.2%
名古屋支社	12	12	3	2	2		- 1		-	-	25%
副支社	10	10	2	8	1		L		-	-	20%
山台支社	9	8	1	8	1				-	-	11.1%
() 島友社	1	1	1	-	-		1 -		-		
											100%

条件指定連絡画面が表示されるので、メール本文など、各項目を入力(または選択)します。
 入力内容を確認し「送信」ボタン(予約の場合は「予約」ボタン)を押します。

- 革新 安否確認サービス	会社:安吉端辺ケービス 氏名:総合管理者	HICH SECON	
HOME 災害管理 連絡網	管理 マスタ管理	ログアウト	
連絡一覧 新規連絡			
前のページに戻る			
条件指定連絡			
		¬	
 条件指定運絡は、多 送信結果は、連絡組 	?否状況集計画面内の条件指定連絡を選択された場合にご利用いただける機能です。 1管理として集計されます。		
職単位			
	د بریار با بریار اور اور اور اور اور اور اور اور اور ا		
関連災害	関東地域 農賃6強	SHAD C70	
【連絡登錄】 連絡名*	本社応援要諸		
連絡名力ナ	(全角)		
速縮区分・	● 連絡 ○ 連絡予約		
開始日時	2011年 XX月 XX日 XX時 XX分 (YYYY年MM月DD日 bh時mm分)		
574B			
	×.		
【メール送信】 テンプレート	v		条件指定連絡の送信対象を選択できる
メール件名*	本社への緊急応援のお願い		
	地震発生により、本社業務の人員が不足しています。出社可否に 🔗		
and a standard standard standard standards	ついては、報告してくたさい。		│ ▼方法1
x=1/4.x =			• 安不確認討象者以及
	✓ プレビュー		- 又口唯祕刈家日以外
	◎ 広答要求あり 対応可否 ▼ プレビュー		
応答テンプレー	* ○応答要求なし ○広室通母佐供		▼古注の
	□ 安西確認対象者以外		
	本人の安否: ▼ 安全 □ 軽傷 □ 新傷 □ が復		・応答結果選択
関連災害の 広等結果	出社可否: ○ 不可 ✓ 機ね1時間以内 ○ 機ね3時間以内 ○ 出社済 ○ その他		※宝锸则 - 「雲※」の埋み
or Francis	家族の安否: 🗌 不明 🔲 全員無事 🔲 負傷者有り 🗌 不明者有り 🔲 重大事故有り		火吉性川 - 「辰火」の场口
	家屋の状態: □ 不明 □ 無事 □ 半線 □ 全線		── 「本人の安否」「出社可否」・・・などか
	送信封索: 🗌 全組織	<u> </u>	広 <u>欠</u> 結用た選択 て送信
	※下記一覧から画面右の欄に宛先を追加してください。		心合和未を迭択して达信
	名古屋支社		
	大阪支社		
宛先*	違加		
	創除		
	利用者数表示		
未確認自動通知	1時間 🖌 毎に 0回 🖌 まで過知		
	送信 クリア		

3.「連絡網管理」→「連絡一覧」メニューより条件指定連絡された内容を確認できます。



スマートフォンで操作する

7.災害通知メールを受信した場合(災害通知ありの管理者)

「セコム安否確認サービス」へログインして災害情報を確認します。災害とし て対応する必要があるかどうかを判断し、災害状況の変更をおこないます。 災害状況が「確認中」の状態が長時間継続している場合、セコム災害監 視センターより、災害通知あり管理者の方へメールまたは電話による連 絡をおこないます。該当の災害について、災害としての対応が必要であ る場合は災害状況を「災害モード」に、必要がない場合は、「解除」に変更 します。

1. メールに記載されたURLからセコム安否確認サービスへ ログインし、[災害管理]→[災害一覧]を選択します。



 災害通知内容を確認します。災害は災害状況で検索できます。災害状況を変更する災害の「災害状況変更」ボタンを 押します。



変更する災害状況を選択します。
 災害状況変更通知の送信有無および送信対象者を選択し、
 「更新」ボタンを押します。

戻る 災害状況変更通知 メニュー	戻る 災害状況変更通知 炸」
<mark>災害名:</mark> oo地域 震度o強	更新が完てしました。
<mark>災害状況(必須):</mark> 未処理	
◇災害状況を変更する	
○確認中	5. 確認たやこから埋合け
○解除	
 ・ ・ 管理者全員に送信する 管理者全員に送信しない 	
○ 管理者を選択して送信する	
◆管理者への連絡事項 ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	
更新	

※引き続きスマートフォンでメール送信をおこなう場合は、画面左上の「戻る」ボタンで災害一覧へ戻り、「メール作成」ボタンを押します。 (「メール作成」ボタンは災害モードの場合のみ表示されます。) ※「管理者を選択する」を選択した場合、管理者選択画面が表示されます。(詳細はヒント参照)

ESP

災害状況変更通知について[管理者を選択して送信する]を選 択した場合、管理者選択画面が表示されます。送信対象者を選 択し、「送信」ボタンを押します。

※一覧にはあらかじめ災害状況変更通知を受信する設定の管理者のみ 表示されます。(『総合管理者IDでの操作とデータメンテナンスマニュ アル 2.3.3』参照)

※セコム災害監視センターから通知された災害については、災害状況変 更通知画面にて、意図的に送信対象から外さない限り、通知あり管理 者全員に災害状況変更通知が送信されます。

全ì	選択 全解	除
☑ 管理者	二郎	
☑ 管理者	三郎	
☑ 管理者	四郎	
☑ 管理者	五郎	
	総件数:4件	

8. 利用者に安否確認メールを送信する

利用者へ安否確認メールを送信します。

管理者自身が災害発生の情報を入手した場合(セコム災害監視センター から通知されない災害など)は、[新規災害]メニューより災害を登録し、メ ールを送信します。この場合、災害状況は「災害モード」になります。 メールの宛先は『組織単位』、『エリア(都道府県)単位』が選択できます。 メール送信は何度でもおこなえます。また、安否の未確認を対象とした再 送もできます。

【災害が登録済の場合】

災害通知受信後、災害状況を[災害モード]に変更すると、災害一覧にメ ール送信「作成」ボタンが表示されます。

- インターネットを利用して、<u>https://www.e-kakushin.com/login/</u> へ接続しログインします。
- [セコム安否確認サービス]→[災害管理]→[災害一覧]を選 択します。
- 3.「メール作成」ボタンを押します。



- メールのテンプレートを利用する場合は該当テンプレートを 選択します。
- 5. 組織単位/エリア単位のどちらで送るか送信区分を選択した後、「次へ」ボタンを押します。

戻る	メール送信	×=1-			
▼ <mark>災害名</mark> oo地域 ä	: 震度o強				
▼テンプレ	▼テンブレート選択:				
[選択してください]					
▼送信区	分 <mark>(必須)</mark> :				
◎ 組¥	職単位				
יב ○	ア単位				
]			
	(次へ)				

メール件名、本文を入力/編集します。送信対象を指定します。必要に応じて未確認への自動通知の通知間隔と回数を選択し、「次へ」ボタンを押します。
 ※送信対象の指定方法については次頁ヒントをご参照ください。

戻る メール送信 炸	
▼ <mark>災害名:</mark> oo地域 震度o強	
▼メール件名(必須):	
▼メール本文(必須):	
▼送信区分: 組織単位	
▼送信対象(<mark>必須)</mark> :	
│ ○ 未確認・応答有	
○ 未確認	※「未確認·応答有」「未確認」
○ 応答有	「心答有」は、初回送信時には まっされません。
○ 全組織	扱いされるという。
○ 選択	
詳細条件を開く	
▼未確認自動通知: ◆通知間隔(メール):	
□时回	
○通知17/2gg(パープレ). ○回 マまで通知	
次へ	
▼役職(絞り込み条件):	「詳細条件を開く」ボタンを押すと 絞込み条件が表示される
	
選択以上 🗸	
▼利用者種別(絞り込み条件):	
□ 管理者(災害通知あり)	
□ 管理者(災害通知なし)	

- 7. 内容を確認して「送信」ボタンを押します。
- ※「プッシュ通知配信」の利用申込みがある場合、 [送信]ボタンを押すと、プッシュ通知が送信されます。



【新たに災害を登録する場合】

- インターネットを利用して、<u>https://www.e-kakushin.com/login/</u> へ接続しログインします。
- [セコム安否確認サービス]→[災害管理]→[新規災害]を選 択します。

戻る	,×=₁-	展る 災害	
- <u>-</u> _		管理者機能	
災害管理		災害一覧	>
連絡網管理	>	新規災害	>
		災害訓練予約	>
		利用者機能	
		安否報告	>
		安否代行報告	>
		災害報告	>
		現地状況報告	>

3. 各項目を入力(または選択)します。

戻る 新規災害 灶」	1災害名、災害名カナを入力します。
▼災害名(必須):	(登録した災害名は、安否報告画面に 表示されます。 英語で安否報告をおこ
関東震災	なう利用者がいる場合は、日本語と英
▼ 災害名カナ : カントウシンサイ	語の併記をお勧めいたします。)
▼災害区分(必須):	②災害区分を選択します。
◎ 災害	③発生日時を入力します。
○ 災害訓練	
▼発生日時:	→ (4)災害種別をリストホックスから選択 します。
w 時x 分	⑤発生場所、詳細を入力します。
▼ 火害裡別(必須) : 震災	⑥メールのテンプレートを利用する
▼發生提所.	場合は該当テンプレートを選択します。
▼詳細:	⑦組織単位/エリア単位のどちらで 送るか送信区分を選択した後、
	「次へ」ボタンを押します。
▼テンプレート選択:	
震災用1	•
▼送信区分 <mark>(必須)</mark> :	
◎ 組織単位	
○ エリア単位	
(次へ)	



ヒント

送信先の指定方法について・・・

【組織単位で送信する場合】

◆送信対象	
全組織	全組織の利用者にメールを送信する場合にチェックを付ける。
未確認	安否が確認できていない利用者へ送信する場合に
	選択。(初回送信時には選択できません。)
応答有	応答有に集計された利用者へ送信する場合に選
	択。(初回送信時には表示されません。)
和翻記之	未確認者と応答有の両方へ送信する場合に選択。
	(初回送信時には表示されません。)
組織選択	メールを送信する組織を選択。

<u> 戻る</u> 新規災害 上	- <u>1</u> -		
▼ 災害名: 関東地域 震度5強			
▼メール件名(必須):			
▼メール本文(必須):			
××月cc日hh時mm分こ ろ、bbbb地方で震度5弱 以上の地震がありました。あ			
▼送信区分: 組織単位	特定の	組織を選択してメールを	送付
▼送信対象(<mark>必須)</mark> :	9 つ场 - 「次へ	「「」、「選択」「ニテェックを入」	れ を
○ 全組織	択する	。組織は階層ごとに表示	でで
◎ 選択	る。		
戻る 新規連絡 メニ	.a-	検索条件	
利用者数表示 階層選択		階層選択	
組織選択		৾৾৾৾৾৾৾৾৾৾৾৾৾	
□ 東京本社 ンを押すと名	ミホ」ボタ S組織名	◎第1階層	
□大阪支社 称の横に所	属する利	○ 第2階層	
用者の合計	を表示で	○第4階層	
□福岡支社		検索	
□仙台支社			1
(1 / 1) (2) (4 = 5 + 5 / 4			
18(H到.5)H			

ご注意

- ご利用可能文字について
- ■e革新サービスでは下記文字のご使用は避けられること をおすすめします。
 - メール送信では文字化けしますので、ご注意ください。
- 1. 記号
 - 12345678911121314151617181920 I II II IV V VI VII VII IX X ミリキュ 芋ン ギル ダラトン ズー みれ ドル マッ 空 ドル ギン 谷本 売れ ジー mm cm km mg kg cc m² 、 No. K.K. Tel ①⊕℃を

 ⑦(株)(有)(代) 聯 插 聯 輛 ≒ ≡ ∫ ∮ Σ √ ⊥ ∠L⊿∵∩∪
- 2. 半角カタカナ
- 3. JIS(日本工業規格)の定める JIS X 0208 以外の文 (JIS 基本漢字/JIS 第1第2水準漢字 以外) ※主に常用漢字以外の旧漢字・外字など

【エリア単位で送信する場合】

◆送信対象		
全エリア	全エリアの	利用者にメールを送信する場合に選択
1 militar	します。	
和低心	安合か催	認できていない利用者へ 法信する場合
応答有	応答有に	集計された利用者へ送信する場合に選
	択 。(初回送)	言時には表示されません。)
和翻応答	有 未確認と応	な答有の両方へ送信する場合に選択。
エリア選択	、 メールを送	言するエリアを選択。
	I	
◆送信単位		
9~(相称、店土地、到空 に選択。	別也 こ 豆琢し しい る 和 迫 村 宗 と 対 家 と 9 る 場 古
組織	組織に登録してい	る都道府県を対象とする場合に選択。
居住地	居住地に登録して	いる都道府県を対象とする場合に選択。
勤務地	勤務地に登録して	いる都道府県を対象とする場合に選択。
戻る業	新規災害 /二	
▼災害名: 関東震災		
▼メール件名((必須):	
安否確認		
▼メール本文(<mark>必須):</mark> b b時mm分ご へ	
る、bbbb 以上の地震が	地方で震度5弱 📕 ありました。あ 🗸	
▼送信区分:		
エリア単位	!	特定のエリアを選択してメールを送信
	59貝):	する場合、[選択]にナェックを入れて 「次々」ギタンを押し、該坐エリアを選
 ○ 選択 ~ 		以へ」小ダンを押し、該ヨエリアを選 限する、Tリアは階層ごとに表示でき
▼送信単位(必	<u>〈須):</u>	
○ y/((○ x8944		-
○ 勤務地		-
.		
	⊤規連絡	校 衆条件
利用者数表示	うい 階層選択	階層選択
エリア選択		
□ 東北地樹		
	名称の横に該	当する
	利用者の合計る ポ できます	
□ 東海地域		
-\\\#~		
□行絲抽誌		
		-
一一一一一日		
総	(1 / 1) 件数:11件	
	次へ	

9. 安否確認の集計結果を確認する	2.「応答種別」を選択し「表示」ボタンを押すと、種別ごとの安 否報告状況が表示されます。組織、組織エリア、居住地エリ ア、または、勤務地エリア単位で表示する場合は、表示する
北京集計は大ないを押します	単位のボタンを押すと各単位で表示されます。
ひのます」かりてきましょう。 または メニューから「災害管理」→「災害一覧」を選択し、安	戻る 安否状況集計 「「」」
否を確認する災害の「安否状況集計」ボタンを押します。	
	「本人の安否」「出社可否」
展る 新規災害 ゲニュー	「家族の安否」「家屋の状態」など
	▼応答種別:
◆と信処理で又けりけよした。	本人の安否・・
■災害を登録したことを管理者に知らせる	表示
管理者選択	▼対象: 総合情報
安否状况集計	
	利用者数 69
	対象者数 (56) >
または	応答数 (22) >
	未確認 34 >
戻る	安全 13 >
	軽傷 (7) >
×=	重傷 (1) >
──────────────────────────────	
連絡網管理 >	
戻る 災害管理 メニュー	
管理考機能	▼確認対象: [未確認へ再送]は前のメール送
→	Refutury この設定がされてい
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	動務地工リア る間は、[未確認へ再送]は表
	示されません。
利用者機能	利用者への通知
安 否報告 >>	メール作成
安否代行報告	未確認へ再送 条件を指定して連絡メールの送
	応答有へ再送
	条件指定連絡
	冬件指定連絡(予約)
	自動通知を利用して未確認者へ安否
検索条件を開く・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	未確認自動通知 確認メールを再送できる。
災害状況	次回通知予定時間(メール)未設「詳細」ボタンを押す→通知間隔(時間)
<u>災害モード</u> 関東地域 震度5強 □ 未処理	と 通知 プ と 通知 プ た 回 数 を 選 が ら 相 す 、 「 設 た 」 、 「 設 た 」 、 「 設 た 」 、 「 設 た 」 、 「 設 た 」 、 「 設 た 」 、 「 設 た 」 、 「 設 た 」 、 「 設 た 」 、 「 設 た 」 、 「 設 た 」 、 「 設 た 」 、 「 設 た 」 、 「 設 た 」 、 「 設 た 」 、 「 説 た 」 、 「 説 た 」 、 「 説 た 」 、 「 説 た 」 、 「 説 た 」 、 「 説 た 」 、 「 説 た 」 、 「 説 た 」 、 「 説 た 」 、 「 説 た 」 、 「 」 、 「 説 た 」 、 「 説 た 」 、 「 説 た 」 、 「 説 た 」 、 「 、 「 説 た 」 、 「 、 「 説 た 」 、 「 、 「 説 た 」 、 「 、 「 、 「 、 「 説 た 」 、 「 、 」 、 「 、 「 、 」 、 「 、 「 、 」 、 「 、 「 、 」 、 「 、 「 、 」 、 「 、 「 、 」 、 「 、 「 、 」 、 「 、 「 、 」 、 「 、 「 、 」 、 「 、 「 、 」 、 「 、 」 、 」 、 、 、 、 、 、 、
(発生日時:20xx/xx/xx xx:xx) □ 確認中	※既に自動通知が設定されている場合、一度解
	除をおこなうと設定の変更が可能。 ※「30 分」を選択した場合も、初回の通知は1時間
災害状況変更 □ 21459	後に開始される。
安否状況集計	【参考】
メール作成	「8.利用者に安否確認メールを送信する」の
	【災害が登録済の場合】の手順に従い、送 信計毎55日ま1時初には次方」レオスニレズ送
	信ができます。
	「未確認へ再送」ボタンが表示される前にメ
	ールを送信する場合や、メール本文を変え
	く 达信する 場合には こちらの 万法をこ 利 田 イ ださい
	20

「集計」ボタンを押すと詳細が表示されます。 安否状况集計 メニュー 戻る 戻る 1=1-▼ 組織選択: 総件数:3件 ▼組織選択: 総件数:7件 東京本社 東京本社 集計 集計 総務部 > 集計 大阪支社 > 集計 開発部 > 集計 名古屋支社 > 営業部 > 集計 集計 福岡支社 > (1 / 1) 集計 安否状况集計 最新表示 仙台支社 > 00地域 震度0強 集計 ▼応答種別: 本人の安否 ~ 表示

3. 組織またはエリア名を選択するとその下位組織が表示され、

4. 集計数を選択すると該当する利用者の詳細が表示されます。[検索条件を開く]を選択すると、状況を確認する利用者をユーザーIDもしくは利用者名で検索できます。

▼対象

利用者数

対象者数

東京本社総務部

6

6 >



5. 各利用者の「安否状況」ボタンを押すと詳細が表示 されます。



21

- 10. 安否確認メールを送信した利用者に対して追加連絡の メール送信をおこなう
- 1. 安否状況集計画面の集計数を選択します。

戻る	安否状况集計	† <u>x-</u> 1-
最新	表示	
関東地域	震度5強	
▼応答種	別:	
本人の安	否	•
表示		
▼対象:	164X 74 AT	
来示本任	称初步言的	
利用者数	ι	5
対象者数	τ	5 >
応答数		4 >
未確認		1 >
安全		3 >
軽傷		2 >
重傷		0
応答有		0
(自主応答	š)	0
応答率		80%
▼確認対	象:	
	総合情報	
	組織	
	組織エリア	
	居住地エリア	
	朝経地エリア	

2.「追加連絡」ボタンを押すとメールアドレスの登録がある利 用者にチェックボックスが表示されます。



3.送信先を指定します。

【個別に送信する場合】



追加連絡を送信する利用者の 「メール作成(個別)/送信履歴」 ボタンを押します。 ※アドレスが未登録の利用者の 「メール作成(個別)/送信履歴」 ボタンは表示されません。 ※「▼検索条件を開く」を選択し、 対象となる利用者を検索できま す。

【複数の利用者に追加連絡を一括送信する場合】



 1)追加連絡を送信する利用者の 「選択」ボックスに☑を付けま す。

※アドレスが未登録の利用者の 「選択」ボックスは表示されません。また、災害が「解除」された 場合も、「選択」ボックスは表示 されません。

2)選択後、「メール作成(複数選 択)」ボタンを押します。

 メッセージを入力し、(全角 1000 字まで)「送信する」ボタン を押します。

追加連絡	×=1-
ジ(必須):	
- (AL 73-3-	
	追加連絡 ジ <mark>(必須):</mark>

- 5. 追加連絡メール送信後、追加連絡対象者に[追加連絡対象] 者]アイコンが表示されます。 利用者がメール返信をすると[未確認メッセージ]アイコンが 表示され、新着メールが届いていることを知らせます。 また、「追加連絡対象者」「未確認メッセージ」で検索できま す。 × 戻る XII-検索条件 ユーザーID: 検索条件 •• 完全一致 🗸 ◎ 0001 優先)管理者 太郎 利用者名: (前方一致) メール作成(個別)/送 利用者名(カナ): 信履歴 (前方一致) その他条件: 00003 □ 追加連絡対象者 (優先)安否 太郎 □ 未確認メッセージ メール作成(個別)/送 信履歴 検索 00007 安否 四郎 メール作成(個別)/送 信履歴
- 6. メッセージを確認する利用者の「メール作成(個別)/ 送信履歴」ボタンを押すと追加連絡の送信画面、お よび、該当利用者との連絡の送受信履歴が表示さ れます。追加連絡を実施した管理者がメッセージの 内容を確認した場合、既読となり、「未読」のアイコ ンが消えます。



(1 / 1)

総件数:3件

メール作成(複数選択)

11. 応答結果などによる条件指定連絡をおこなう。

1.「安否状況集計画面」を表示します。「条件指定連絡」ボタンを押します。



 条件指定連絡画面が表示されるので、各項目を選択し、 「次へ」ボタンを押します。

える 条件指定連絡 パュー	
7関連災害: の地域 震度の強 7連絡名(必須): 入力してください: 7連絡名カナ: 「開始日時・	
20xx 年 xx 月 xx 日 xx 時 xx 分 詳細:	条件指定連絡の送信対象を 選択できる
「テンブレート選択: 選択」でください1	▼方法1 •安否確認対象者以外
 選ぶのでででになり」 送信区分(必須): 組織単位 エリア単位 	▼方法2 ・応答結果選択 災害種別 =「震災」の場合 「本人の安否」「出社可 のよいなどかど内容結果を
 関連災害の応答結果(必須): ○ 安否確認対象者以外 ○ 応答結果選択 	選択して送信
「応答テンブレート(必須): 下記より選択してください」 ✓	
次へ	23

字る 条件指定連絡 たっ	- アンション - 多件指定連续
	▼関連災害:
)0世域 晨及0弦 ↓連絡名:	00-20-30 歳度05年
本社応援要請	▲ 本社応援要請
/メール件名(必須): 木社への堅刍広揺	▼連絡名力ナ:
	ホンシャオウエンヨウセイ
地震発生により、本社業務の人	
	▼ □1 4₩.
関連災害の応答結果:	▼メール件名: 本社への緊急応援
な答結果選択	▼メール本文:
/送信対象(必須):	地震発生により、本社業務
● 全組織	小庭しています。西柱可能
◎ 選択	▼応答テンプレート:
詳細条件を開く	出任時刻
*主破到白動通知.	▼関理火害の応告結末:
- ▲ με во 日 第20世 スレート >通知間隔(メール):	本人の安否 : 安全
1時間 🗸 🚽 🗛 に	
>通知予定数(メール):	
O回 <mark>v</mark> まで通知	
次へ	
関連災害の応答結果(必須): 本人の安否	全組織 ▼未確認自動通知: ◇通知問風メール):
☑ 安全	1時間毎に ◇通知予定数(メール):
	 〇回まで通知
□軽傷	
 □ 軽傷 □ 重傷 	送信
 □ 軽傷 □ 重傷 □ 広答右 	送信
 □ 軽傷 □ 重傷 □ 応答有 出社可否 	7. [連絡網管理]−
 □ 軽傷 □ 重傷 □ 応答有 出社可否 □ 不可 	送信 7. [連絡網管理]- された内容を確
 ■ 軽傷 ■ 重傷 ■ 応答有 出社可否 ■ 不可 例 振われ時間以内 	送信 7. [連絡網管理]- された内容を確
 □ 軽傷 □ 重傷 □ 応答有 出社可否 □ 不可 型 概ね1時間以内 □ 無ち2#5問以内 	送信 7. [連絡網管理]- された内容を確 戻る 連絡一覧
 ■ 軽傷 ■ 重傷 ■ 応答有 出社可否 ■ 不可 型 概ね1時間以内 ■ 概ね3時間以内 	送信 7. [連絡網管理]- された内容を確
 □ 軽傷 □ 重傷 □ 応答有 出社可否 □ 不可 ○ 概ね1時間以内 □ 出社済 □ スつ(#) 	送信 7. [連絡網管理]- された内容を確 <u>戻る</u> 連絡一覧 検索
 □ 軽傷 □ 重傷 □ 応答有 出社可否 □ 不可 ○ 概ね3時間以内 □ 出社済 □ その他 	送信 7. [連絡網管理]- された内容を確 定る 連絡一覧 検索
 □ 軽傷 □ 重傷 □ 応答有 出社可否 □ 不可 ○ 概ね3時間以内 □ 出社済 □ その他 家族の安否 	送信 7.[連絡網管理]- された内容を確 <u>戻る</u> 連絡一覧 検索 <u>連絡モード</u> 本社応援要請 (開始日時: 20xx/xx/xx xx: xx) 連絡情報確認
 □ 軽傷 □ 重傷 □ 応答有 出社可否 □ 不可 ○ 概ね3時間以内 □ 出社済 □ その他 家族の安否 □ 不明 	送信 7. [連絡網管理]- された内容を確 度る 連絡一覧 検索 連絡モード 本社応援要請 (開始日時: 20xx/xx/xx xx: xx 連絡情報確認 連絡情報確認 連絡状況変更
 ■ 軽傷 ■ 重傷 ■ 応答有 出社可ろ ● 不可 ● 概ね3時間以内 ■ 出社済 ● その他 家族の安否 ■ 不明 ■ 全員無事 	送信 7. [連絡網管理]- された内容を確 度る 連絡一覧 検索
 □ 軽傷 □ 重傷 □ 応答有 出社可否 □ 不可 型 概ね1時間以内 □ 出社済 □ 子の他 家族の安否 □ 不明 □ 全員無事 □ 負傷者有り 	送信 7. [連絡網管理]- された内容を確 戻る 連絡一覧 様索 <u>連絡モード</u> 本社応援要請 (開始日時: 20xx/xx/xx xx:xx) 連絡情報確認 連絡情報確認 連絡状況変更 応答状況集計
 □ 軽傷 □ 重傷 □ 応答有 出社可否 □ 不可 ○ 概ね1時間以内 □ 拙社済 □ その他 家族の安否 □ 条項 □ 全員無事 □ 負傷者有り □ 不明者有り 	送信 7. [連絡網管理]- された内容を確 定る 連絡一覧 検索 連絡干=E 本社応援要請 (開始日時: 20xx/xx/xx xx:xx 連絡情報確認 連絡状況変更 応答状況集計 メール作成
 □ 軽傷 □ 重傷 □ 応答有 出社可否 □ 不可 ○ 概ね1時間以内 □ 批沽済 □ 七壮済 □ その他 家族の安否 □ 不明 □ 全員無事 □ 負傷者有り □ 不明者有り □ 重大事故有り 	送信 ブ.[連絡網管理]- された内容を確 戻る 連絡一覧 検索 連絡干 本社応援要請 (開始日時: 20xx/xx/ xx :xx) 連絡情報確認 連絡情報確認 連絡情報確認 連絡状況変更 応答状況集計 メール作成
軽傷 重傷 応答有 出社可否 第本の 振ね3時間以内 概ね3時間以内 出社済 その他 家族の安否 負傷者有り 負傷者有り 東大事故有り 重大事故有り 家屋の状態	送信 7.[連絡網管理]- された内容を確 <u>定る</u> 連絡一覧 検索 <u>連絡モード</u> 本社応援要請 (開始日時: 20xx/xx/xx xx: xx 連絡情報確認 連絡状況変更 応答状況集計 メール作成
 □ 軽傷 □ 重傷 □ 応答有 出社可否 □ 不可 ○ 概ね1時間以内 □ 出社済 □ その他 家族の安否 □ 不明 □ 全員無事 □ 負傷者有り □ 不明者有り □ 重大事故有り 丁明 □ 不明 	送信 ブ.[連絡網管理]- された内容を確 厚る 連絡一覧 検索 連絡青報確認 連絡情報確認 連絡情報確認 連絡状況変更 応答状況集計 メール作成
 □ 軽傷 □ 重傷 □ 応答有 出社可否 □ 不可 ② 概ね1時間以内 □ 出社済 □ 七社済 □ その他 家族の安否 □ 条(場) □ 全員無事 □ 負傷者有り □ 重大事故有り ③ 不明 □ 不明 □ 不明 □ 不明 □ 不明 □ 二、市政 	送信 ブ.[連絡網管理]- された内容を確 原る 連絡一覧 検索 連絡士 本社応援要請 (開始日時: 20xx/xx/ xx :xx) 連絡情報確認 連絡情報確認 連絡情報確認 連絡状況変更 応答状況集計 メール作成
 ● 軽傷 ● 重傷 ● 応答有 出社可否 ● 不可 ● 概ね1時間以内 ● 概ね3時間以内 ● 出社済 ● その他 家族の安否 ● 全員無事 ● 負傷者有り ● 負傷者有り ● 重大事故有り ● 重大事故有り ● 素屋の状態 ● 不明 ● 二 	送信 ブ.[連絡網管理]- された内容を確 定る 連絡一覧 検索 連絡青報確認 連絡情報確認 連絡情報確認 連絡状況変更 応答状況集計 メール作成

客が表示されるので、「送信」ボタンを

が t・・

各一覧]メニューより条件指定連絡 ます。

戻る	連絡-	一覧	XII-
	(検索条	件を開く
連絡モード 本社応援	要請		
(開始日時:	20××/××/×× 連絡情朝	××:××) B確認	
	連絡状況	変更	
	応答状況	律計	
	メールイ	作成	

携帯で操作する

12.災害通知メールを受信した場合(災害通知ありの管理者)

「セコム安否確認サービス」へログインして災害情報を確認します。災害とし て対応する必要があるかどうかを判断し、災害状況の変更をおこないます。 災害状況が「確認中」の状態が長時間継続している場合、セコム災害監 視センターより、災害通知あり管理者の方へメールまたは電話による連 絡をおこないます。該当の災害について、災害としての対応が必要であ る場合は災害状況を「災害モード」に、必要がない場合は、「解除」に変更 します。

1. メールに記載されたURLからセコム安否確認サービスへ ログインし、[災害管理]→[災害一覧]を選択します。



2. 災害通知内容を確認します。災害は災害状況で検索できます。災害状況を変更する災害の「災害状況変更」ボタンを



変更する災害状況を選択します。
 災害状況変更通知の送信有無および送信対象者を選択し、
 「更新」ボタンを押します。

安香確認 管理者 太郎]	安否確認 [管理者 太郎]	
災害状況変更通知 ▼災害名: 大阪府南海沖地震 ▼災害状況(必須): 未処理	災害状況変更通知 更新が完了しました。	
>災害状況を変更する ○確認中 ○災害モート [:] ○解除	8 <u>前に戻る</u> 9 <u>ログアウト</u> #.安否トップメニ <u>ュー</u>	
>災害状況が変更されたことを 通知する管理者(災害変更通知 あり)を選択してください。 ●管理者全員に送信する ●管理者全員に送信しない ●管理者を選択して送信する	安否確認をおこなう場合は 「災害モード」へ	
◇管理者への連絡事項 ▲		
更新		
8.前に戻る 9.ログアウト		
生安否トップメニュー		

- ※引き続き携帯電話でメール送信をおこなう場合は、画面下部の[# 安否トップメニュー]から安否トップメニューへ戻り、災害一覧メニュ ーを選択、「メール作成」ボタンを押します。(「メール作成」ボタンは 災害モードの場合のみ表示されます。)
- ※[管理者を選択する]を選択した場合、管理者選択画面が表示され ます。(詳細はヒント参照)

災害状況変更通知について[管理者を選択して送信する]を選 択した場合、管理者選択画面が表示されます。送信対象者を選 択し、「送信」ボタンを押します。

ヒント

※一覧にはあらかじめ災害状況変更通知を受信する設定の管理者のみ 表示されます。(『総合管理者IDでの操作とデータメンテナンスマニュ アル 2.3.3』参照)

※セコム災害監視センターから通知された災害については、災害状況変 更通知画面にて、意図的に送信対象から外さない限り、通知あり管理 者全員に災害状況変更通知が送信されます。



13. 利用者に安否確認メールを送信する

利用者へ安否確認メールを送信します。 管理者自身が災害発生の情報を入手した場合(セコム災害監視センター から通知されない災害など)は、[新規災害]メニューより災害を登録し、メ ールを送信します。この場合、災害状況は「災害モード」になります。 メールの宛先は『組織単位』、『エリア(都道府県)単位』が選択できます。 メール送信は何度でもおこなえます。また、安否の未確認を対象とした再 送もできます。

【災害が登録済の場合】

災害通知受信後、災害状況を「災害モード」に変更すると、災害一覧にメ ール送信[作成]ボタンが表示されます。

- 1. インターネットを利用して、<u>https://www.e-kakushin.com/login/</u> へ接続しログインします。
- [セコム安否確認サービス]→[災害管理]→[災害一覧]を選 択します。
- 3. [メール作成]ボタンを押します。



- メールのテンプレートを利用する場合は該当テンプレートを 選択します。
- 5. 組織単位/エリア単位のどちらで送るか送信区分を選択した後、「次へ」ボタンを押します。

に扱い、バトリークング	行しより。
安否確認	
[管理者 太郎]	
▼炎吉治:	
大阪府南海沖地震	
▼テンブレート選択:	
【連絡】20xx年度昇給実	
震災用1	
台風用1	
▼送信区分 <mark>(必須)</mark> :	
④ 組織甾債	
◯エリア単位	
次へ	
<u>8.前に戻る</u>	
9.ログアウト	
6. メール件名、本文を	入力/編集します。
送信対象を指定します	-
必要に応じて未確認へ	の自動通知の通知間隔と回数を選択
し、「人下」「ハラノを押	しより。
※送信対象の指定方法に:	しいては次頁とンドをこ参照ください。
管理者 太郎]	
ル送信	
へ阪府南海沖地震 ▼メール件名(必須):	
大阪府南海沖地震	
▼メール本文(必須):	
□地方で展復つ弱以 ● ▼送信区分:	
組織単位 ▼送信対象(必須):	※「未確認·応答有」「未確認」「応答有」
 ○ 未確認·応答有 	は、初回送信時には表示されません。
○ 未確認	
○ 応答有	
○全組織	
✓ 2010 ▼役職(絞り込み条件):	
■利用者新別(約127条件)	
▼ 村田省 程 かい 秋り どみ 梁 日 パ	
□ 管理者(災害通知なし)	
▼未確認自動通知:	1
◇通知間隔(メール):	
↓ **181 ▲ 毎1~ ◇通知予定数(メール):	
○回 🔽 まで通知	
	-
0.200 727	
	-
<u>).ログアウト</u>	



送信先の指定方法について・・・

【組織単位で送信する場合】

◆送信対象

ヒント

全組織	全組織の利用者にメールを送信する場合にチェッ
	クを付ける。
未確認	安否が確認できていない利用者へ送信する場合に
	選択。(初回送信時には選択できません。)
応答有	応答有に集計された利用者へ送信する場合に選
	択。(初回送信時には表示されません。)
和翻応答有	未確認者と応答有の両方へ送信する場合に選択。
	(初回送信時には表示されません。)
組織選択	メールを送信する組織を選択。

	-	
「メール本文(必須):	安否確認	□ 大阪支社/総務部(5)
××月cc日hh時 mm分ごろ、bbb b地方で雲度5端以 ×	▼組 鸛 選択(必須):	□ 大阪支社/開発部(5)
▼送信区分: 組織単位	第1階層 🖌 検索	□ 大阪支社/営業部(4)
▶ 送信対象(必須): ○ 未確認・応答有	すべて 第1階層	□ 名古屋支社/総務部(2)
○未確認 ○応答有	第2階層	□ 名古屋支社/開発部(1)
○全組織 ○避捉	第3階層	名古屋支社/営業部(0)
✓ 福祉 ▼役職(絞り込み条件): ▼ 選択以上 ▼	□ 大阪支社	□ 福岡支社/総務部(4)
▼利用者種別(絞り込み条件): 管理者(災害通知あり)		利用者数表示
管理者(災害通知なし)		<u>6.次の組織</u> (1/2ページ)
特定の組織を選	択してメールを送信	8.戻る (次へ)
する場合「選択	パンシン から返信	
		「利用者数表示」ボタ

ンを押すと各組織名

称の横に所属する利 用者の合計を表示で

きる

・、[選択]にチェックを入れて 「次へ」ボタンを押し、該当組織を選 択する。組織は階層ごとに表示でき

【エリア単位で送信する場合】

◆送信対象

全エリア	全エリアの利用者にメールを送信する場合に選択
	します。
和翻	安否が確認できていない利用者へ送信する場合
	に選択。(初回送信時には選択できません。)
応答有	応答有に集計された利用者へ送信する場合に選
	択。(初回送信時には表示されません。)
和翻応答有	未確認と応答有の両方へ送信する場合に選択。
	(初回送信時には表示されません。)
エリア選択	メールを送信するエリアを選択。

◆送信単位

すべて	組織、居住地、勤務地に登録している都道府県を対象とする場合 に選択。
組織	組織に登録している都道府県を対象とする場合に選択。
居住地	居住地に登録している都道府県を対象とする場合に選択。
盐农 +	勤務地に発現 ている 把首内目を対象 レオス 担合に 巽伊
主力了力上巴	国がからに見またしている制度内宗され家にするののに思わっ
▼详信区分	立不 波辺

エリア単位	[管理者 太郎]	□ 北陸地域(2)
▼送信対象(必須): ○未確認・応答有	新祖派室	□ 近畿地域(0)
○未確認 ○応答有	和祝父吉 エリア選択(必須): 地域 1様索	□ 中国地域(0)
 ○全エリア ○選択 		□ 四国地域(0)
 ▼送信単位(必須): ● すべて 	都道府県	□ 九州地域(0)
○組織 ○居住地	口東北地域	□ 沖縄地域(0)
○勤務地	口関東地域	利用者数表示
	口甲信越地域	
	口東海地域	(1/1ページ)
		8.戻る 次へ
特定のエリアを選掛	マしてメールを送信す	「利用者数表示」ボタ
る場合、[選択]に	チェックを入れて「次	ンを押すと各エリア
へ」ボタンを押し、	該当エリアを選択す	名称の傾に該当する 利田者の会計を表示
る。地域/都道府県	で表示切替可能。	できます。

ご注意

ご利用可能文字について

■e革新サービスでは下記文字のご使用は避けられること をおすすめします。

メール送信では文字化けしますので、ご注意ください。

1. 記号

1234567891011121314151617181920 I I Ш IV V VI VII VII X X

 $\stackrel{>}{=}$ $\stackrel{+}{=}$ $\frac{+}{2}$ $\stackrel{-}{=}$ $\stackrel{-}$ °,− ÿ

mm cm km mg kg cc m^² "、No. K.K. TeL 上中下定句 (株)(有)(代) 聯 柾 쮁 聝 ≒ Ξ ∫ ∮ Σ √ ⊥ ∠ ∟ ⊿∵ ∩ U

- 2. 半角カタカナ
- 3. JIS(日本工業規格)の定める JIS X 0208 以外の文字 (JIS 基本漢字/JIS 第1第2水準漢字 以外) ※主に常用漢字以外の旧漢字・外字など

2.「応答種別」を選択し「表示」ボタンを押すと、種別ごとの安 否報告状況が表示されます。組織、組織エリア、居住地エリ ア、または、勤務地エリア単位で表示する場合は、表示する 単位のボタンを押すと各単位で表示されます。

	<i>ᆣᄷ</i> ᄄ
	心合悝別: 「太」の安不「山社司不」「安佐の安
安合状況集計	
▼ス書石. 関東地域 震度5強	
▼応答種別:	
本人の安否・表示	条件を指定して連絡メールの送
	信ができる。
™©□1月ŦK ▼メール作成:	
条件指定連絡	▼未確認者への自動通
	知:
<>次回通知予定時间(メール) ↓★=∞= <mark>↓</mark> ■疑■■	◇種類
不改社	メール
利用者数	◇通知間隔
対象者数	
<u>56</u>	
応答数	設定
22	白動通知た利用して主確認考え安不
	日期週知を利用して不確認有い女告
不唯詞 <u>【丹达】</u> 34	確認ケールを再送できる。 「詳細」ボタンを抽す→通知問隠(時間)
	と通知予定回数を選択し「設定」ボタ
安全 12	ンを押す。
ų	※既に自動通知が設定されている場合、一度解
軽傷	除をおこなうと設定の変更が可能。
<u></u>	※130分」を選択した場合も、初回の通知は1時間 後に開始される。
重傷	
1	
応答有 【再送】	【再送】ボタンを押すと未確認者へ安否確
<u>1</u>	認メールを再送できる。
 (白主広答)	※メール本义は削に达信したものを利用す
0	● ○。 ※[再送]ボタンは安否確認メール送信後、
	おおよそ1時間経過後に表示される。
心合华 20.2%	※「自動通知」の設定がされている間は、
	[冉送]ホタンは表示されない。 ※「コッシュ 通知配信」の利用中にながれたです
▼確認対象を選択して下さい。	※ ノッシュ通知能信」の利用中込みがのる。 合 「送信]ボタンを押すと プッシュ通知:
組織	送信されます。
<u></u> 勤務地ェリン	
	【再送】ボタンを押すと応答有の利用者へ
7. 最新表示	安否確認メールを再送できる。
<u>p.m.に大つ</u> 9.ログアウト	※メール本文は前に送信したものを利用す
	る。
<u>#.安否トップメニュー</u>	※[再送]ボタンは安否確認メール送信後、
L	おおよそ1時間経過後に表示される。

【参考】

「13.利用者に安否確認メールを送信する」 の【災害が登録済の場合】の手順に従い、 送信対象を「未確認」「応答有」とすることで 送信ができます。 [再送]ボタンが表示される前にメールを送

信する場合や、メール本文を変えて送信す る場合にはこちらの方法をご利用くださ い。

00001

(優先)安否

太郎•

ことが可能。

み表示される)

未報告

(応答済の場合の

15.	安否確認メールを送信した利用者に対して追加連絡の
	メール送信をおこなう

1. 安否状況集計画面の集計数を選択します。

[管理者 太郎]	
安否状況集計 ▼災害名: 関東地域 震度5強 ▼応答種別: 本人の安否 ▼表示 ▼対象: 総合情報 ▼メール作成: 条件指定連絡 □予約 ▼未確認自動通知: ◇次回通知予定時間(メー 未設定 詳細	י -זע)
利用者数	69
対象者数	<u>56</u>
応答数	22
未確認 <u>【再送】</u>	<u>34</u>
安全	<u>13</u>
軽傷	7
重傷	<u>1</u>
応答有 <u>【再送】</u>	1

2.「追加連絡」ボタンを押すとメールアドレスの登録がある利 用者にチェックボックスが表示されます。

■安否状況 ▼検索条件を開く 総件数7件	追加連絡 ▼ <u>検索条件を開く</u> 総件数:7件
	<u>1</u> . 00001
1.00001 (優先)安否 太郎	□(優先)管理者 太郎
0.00000	<u>2</u> . 00003
2.00003 <u>(優先)安否 太郎</u>	🔲 (優先)安否 太郎
3,00000	3. 00029
3.00029 (優先)安否 花子	(優先)管理者 花子
	4.00005
4. 00005	
安合次即	
5,00007	5. 00007
3.00007 安否 网郎	安否 四郎
	6. 00016
6. 00016	革新 次郎
革新 次郎	7 00025
7.00005	
7.00035 ※少二十百万	□ 杆 △郎
	(1/1ページ)
(1/1ページ)	マール作成
	2-701 F/X
但加煙給	

送信先を指定します。

【個別に送信する場合】

追加連絡
▼ユニサニⅠD: 完全一致 ▼
▼利用者名: (前方→致)
▼利用者名(カナ):
(前方一致) ▼その他条件:
□ 追加連絡対象者
■ 未確認メッセージ 検索
▲ 検索条件を閉じる
1819 ¥X:719
1.0001
2.00003
□(優先)安否 太郎
3.00029 (優先)管理者 花子
<u>4</u> . 00005
🔲 安否 次郎
5.00007 安否 四郎
5.00016 革新 次郎
<u>7</u> .00035
□ 絆 太郎
(1/1ページ)
メール作成

追加連絡を送信する利用者の 「No.」を選択します。 ※アドレスが未登録の利用者の 「No.」は選択できません。 ※「▼検索条件を開く」を選択し、対 象となる利用者を検索できます。

【複数の利用者に追加連絡を一括送信する場合】

追;	加連絡 LーザーID:
7 ≸	
	(前方一致)
T Ŧ	用者名(カナ):
77	(前方一致) (前方一致)
)	追加連絡対象者
-	未確認メッセージ
検	索
後件	<u>:索条件を閉じる</u> 数:7件
	10001
	(優先)官理者 太郎
2.1	0003
	(優先)安否 太郎
). 0 優	0029 5)管理者 花子
	0005
	安本 次郎
_	
5.0 左君	0007 5 pro és
~ -	
)。O 軍事	D016 行 次郎
	0005
	(10035)
	1十 八四
	(1/1ページ)
	メール作成

1)追加連絡を送信する利用者の 「選択」ボックスに☑を付けます。

※アドレスが未登録の利用者の「選 択」ボックスは表示されません。ま た、災害が「解除」された場合も、 「選択」ボックスは表示されません。

2) 選択後、「メール作成」ボタンを 押します。

